

## 令和4年度各会計決算の概要

神戸市

この資料は、令和4年度各会計決算（見込）の概要を取りまとめたものです。  
なお、決算については、監査委員の審査を経て、第3回定例会に提出します。

# 目 次

	ページ
I. 決算のポイント・特徴	
1. 一般会計決算収支の状況	1
2. 財政健全化指標の状況	
(1) 健全化判断比率の状況	2
(2) 資金不足比率の状況	2
3. 将来負担とその推移（一般会計）	
(1) 市債残高の推移	4
(2) プライマリーバランス	5
(3) 財政調整基金の残高推移	6
4. 今後の財政収支見通し	7
II. 一般会計決算の状況	
1. 歳入決算の状況	
(1) 歳入総額	9
(2) 市税	10
(3) 譲与税・交付金	12
(4) 市債	13
(5) 地方交付税等	13
2. 歳出決算の状況	
(1) 性質別歳出	14
III. 特別会計決算	17
IV. 企業会計決算	18
V. 令和4年度主要施策の実績	19
VI. 令和4年度事業別行政コスト計算書	67
VII. 参考資料	
1. 令和4年度各会計決算状況（見込）	70
2. 令和4年度一般・特別会計実質収支、企業会計損益収支	71
3. 令和4年度一般会計款別決算状況（見込）	72
4. 各会計市債残高及び基金残高	74
5. 令和4年度健全化判断比率等の算定結果（速報値）	75

※決算額等の各数値は、項目ごとに表示単位未満を四捨五入しているものがあるため、合計等と一致しない場合があります。

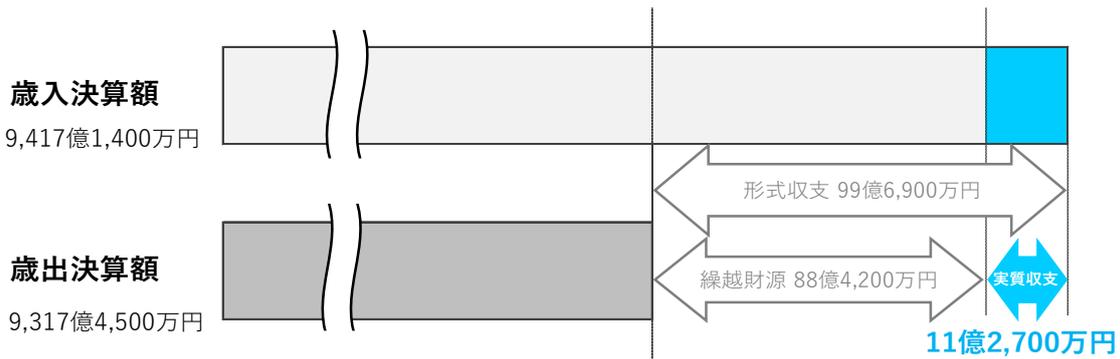
# 1. 決算のポイント・特徴

## 1. 一般会計決算収支の状況

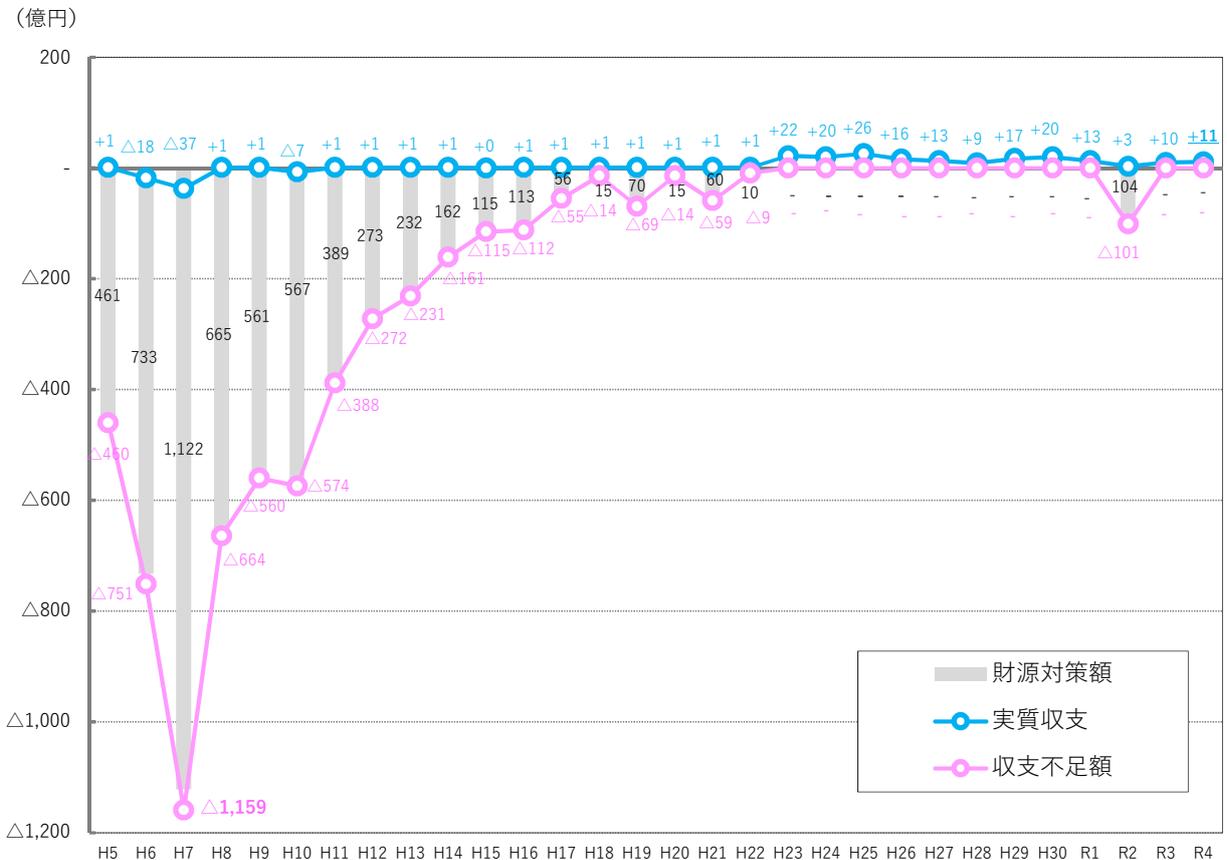
実質収支 11億2,700万円（黒字）（令和3年度 10億3,700万円）

社会保障関係経費や投資的経費が増加した一方で、景気回復による個人・法人市民税の増や、「行財政改革方針2025」に基づく取組みを着実に進めたことなどから、財源対策によることなく、**実質収支の黒字を確保**した。

※ 実質収支額11億2,700万円については、決算認定後、決算剰余金として財政調整基金に積立て、今後の市政運営に活用する予定。



### (参考) 実質収支と財源対策額・収支不足額の推移



## 2. 財政健全化指標※の状況

健全化判断比率は、全ての指標において早期健全化基準を下回り、指定都市の上位程度を確保した一方で、資金不足比率は、自動車事業会計において、19.1%となった。

※財政健全化指標とは、自治体の財政規模に対する市債償還や将来的な財政負担の割合。

### (1) 健全化判断比率の状況

財政指標	令和4年度	令和3年度	増△減	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	-	-	11.25%	20%
連結実質赤字比率	-	-	-	16.25%	30%
実質公債費比率	4.8%	4.4%	+0.4	25%	35%
将来負担比率	60.9%	56.4%	+4.5	400%	

- ・実質赤字比率：一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
- ・連結実質赤字比率：全会計を対象とした実質赤字(又は資金の不足額)の標準財政規模に対する比率
- ・実質公債費比率：一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
- ・将来負担比率：一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

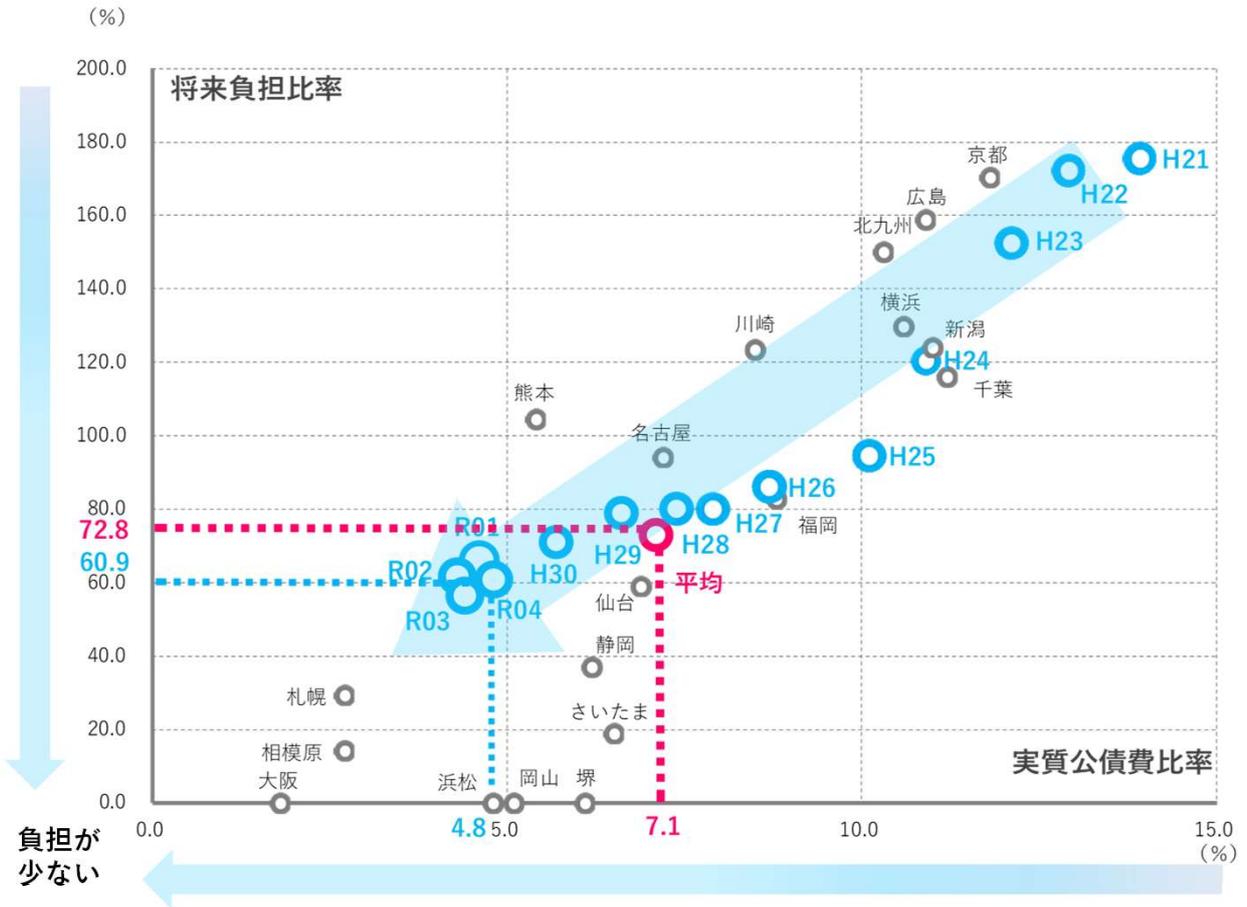
### (2) 資金不足比率の状況

(単位：%)

地方公営企業法の適用を受けない公営企業	地方公営企業法の適用を受けない公営企業			地方公営企業法の適用を受ける公営企業	地方公営企業法の適用を受ける公営企業		
	4年度	3年度	比較		4年度	3年度	比較
市場事業費	-	-	-	下水道事業会計	-	-	-
食肉センター事業費	-	-	-	新都市整備事業会計	-	-	-
農業集落排水事業費	-	-	-	港湾事業会計	-	-	-
市街地再開発事業費	-	-	-	自動車事業会計	19.1	19.6	△0.5
				高速鉄道事業会計	-	-	-
				水道事業会計	-	-	-
				工業用水道事業会計	-	-	-

- ・資金不足比率：公営企業ごとの資金の不足額の事業の規模に対する比率（経営健全化基準：20%）

(参考) 実質公債費比率・将来負担比率の他都市比較 (他都市は令和3年度決算)

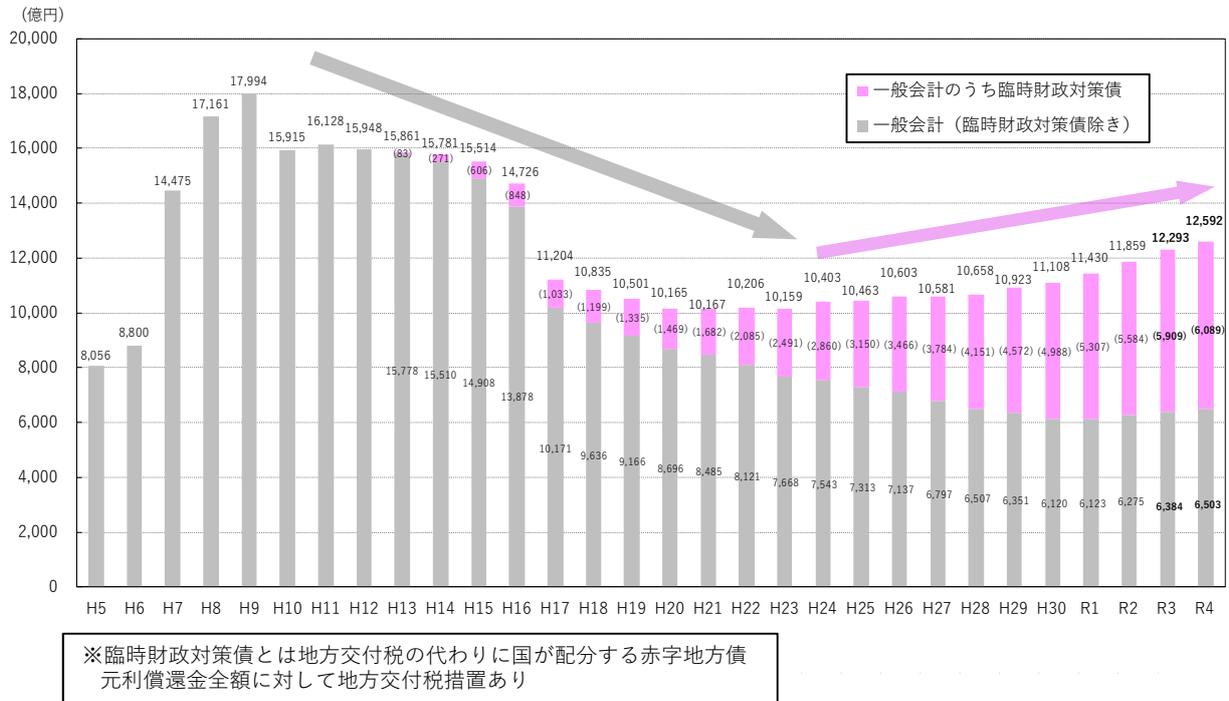


### 3. 将来負担とその推移（一般会計）

#### (1) 市債残高の推移

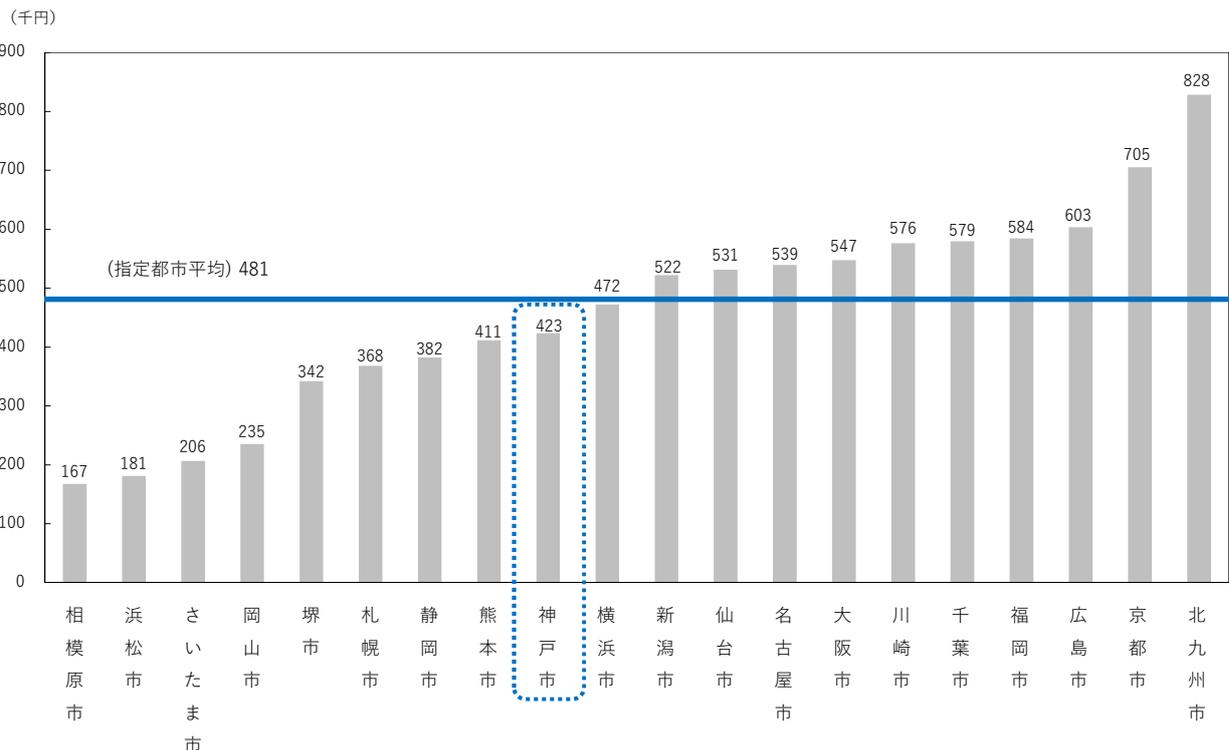
地方交付税の振替である臨時財政対策債の残高が増加したことなどから、令和4年度末残高は1兆2,592億円に増加した。〔対前年度+299億円（令和3年度末 1兆2,293億円）〕

※臨時財政対策債を除いた市債残高 6,503億円〔対前年度+119億円（令和3年度末 6,384億円）〕

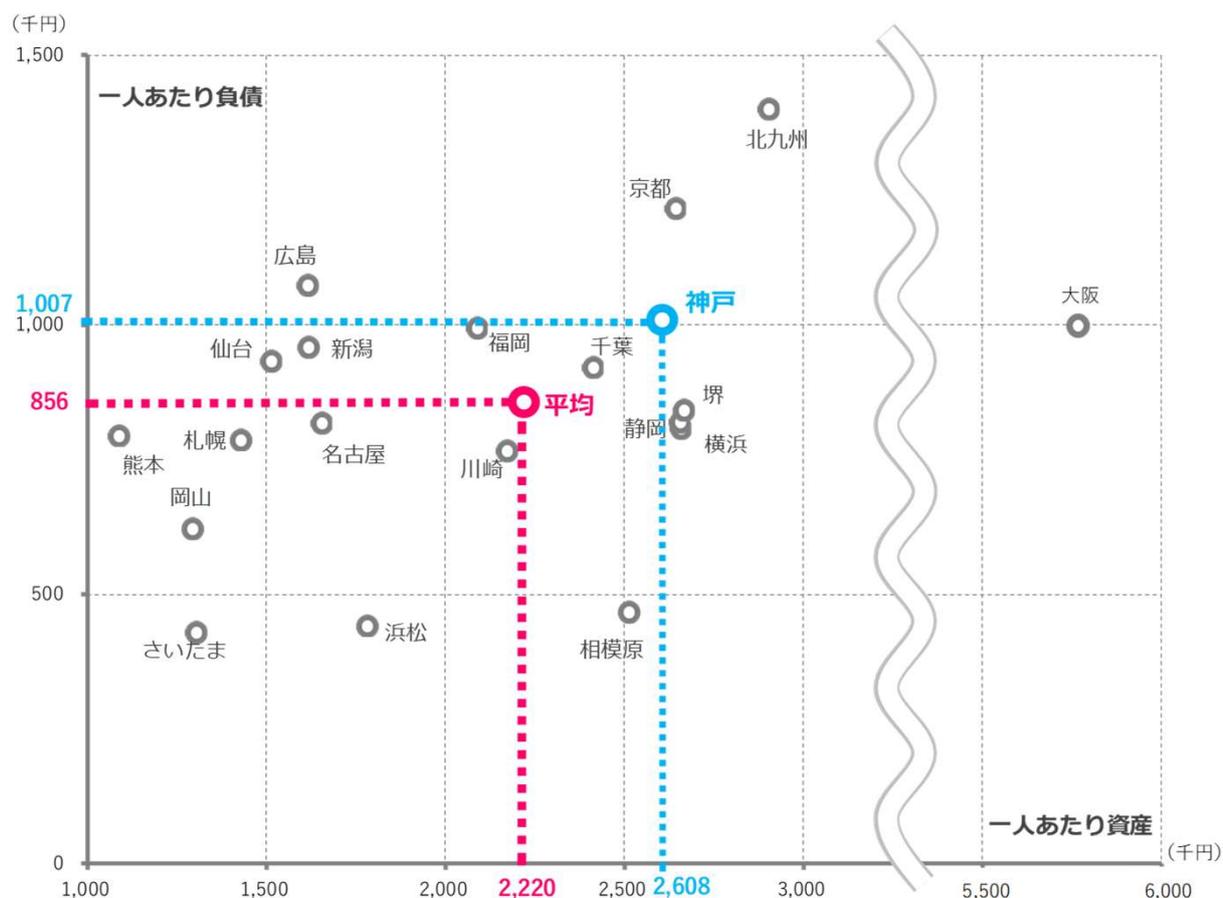


#### (参考1) 市債残高（市民1人あたり）の他都市比較（令和3年度一般会計決算）

※臨時財政対策債を除いた市債残高



(参考2) 一人あたり資産・一人あたり負債の他都市比較 (令和3年度決算)



(2) プライマリーバランス\*

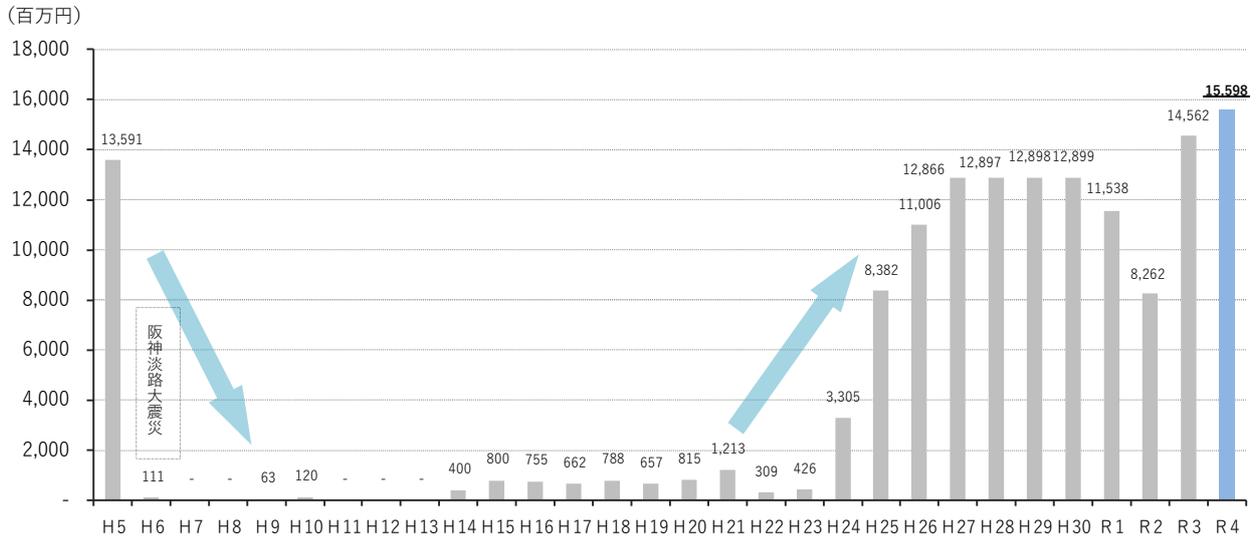
事業を厳選して市債を発行するとともに、元利償還を着実に進めたことから、平成9年度以降、26年連続で黒字(143億円)を確保した。

※公債費(臨時財政対策債は含まない)を除いた歳出と、市債(臨時財政対策債は含まない)を除いた歳入とのバランスを表す財政の健全化を示す指標

### (3) 財政調整基金<sup>※</sup>の残高推移

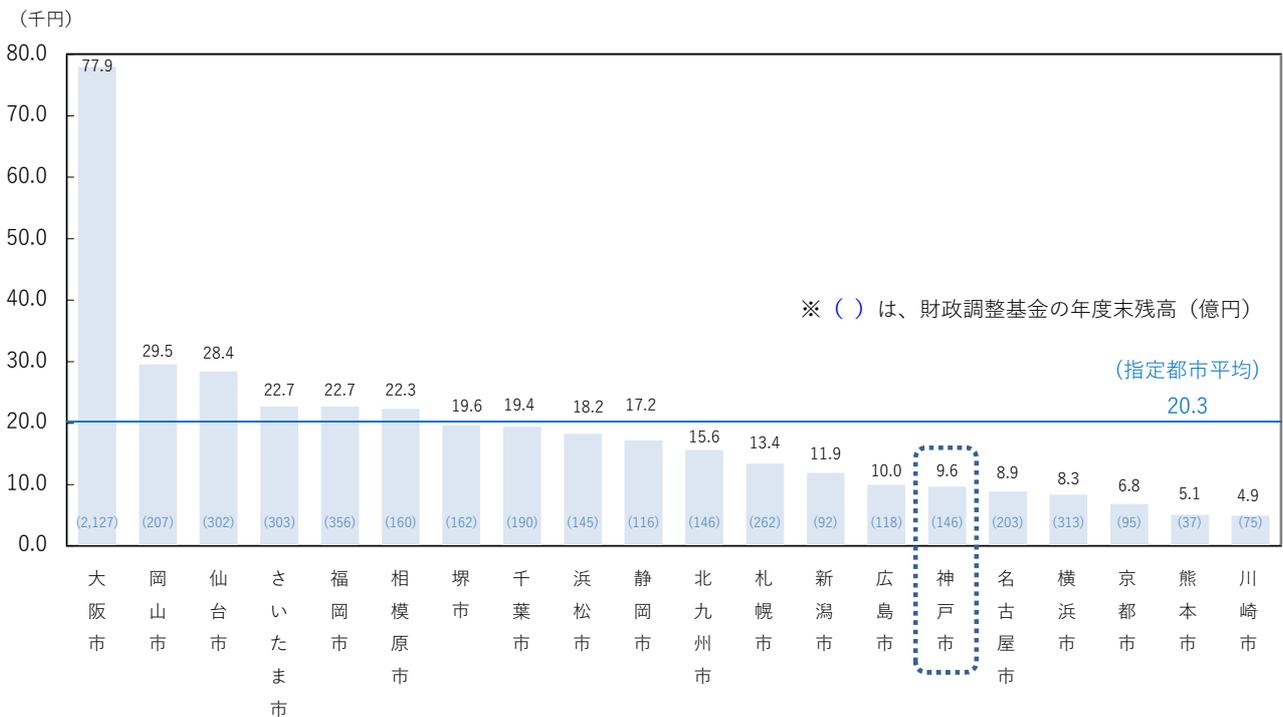
景気回復による税収の増や「行財政改革方針2025」に基づく取組みを着実に進めたことなどにより確保した令和3年度決算剰余金を積み立て（+10億円）したことから、令和4年度末残高は156億円（+10億円）に増加した。

※財政調整基金は、突発的な災害や緊急を要する経費に備えるほか、計画的な財政運営を図るため年度間の財源調整的な役割を果たす基金



※令和3年度は、コロナ禍からの景気回復に伴う法人市民税収入の増加分（+60億円）について、地方交付税の精算制度による地方交付税の減額措置に備えるため、積み立てをしている

### (参考) 財政調整基金（市民1人あたり）の他都市比較（令和3年度決算）

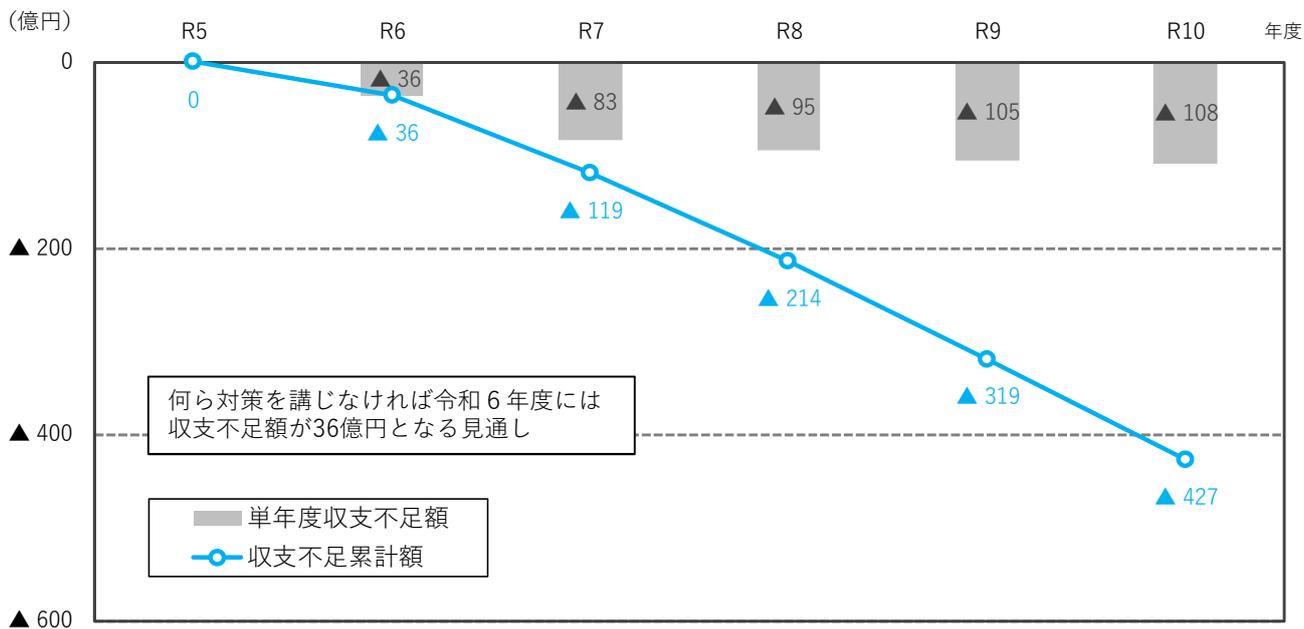


## 4. 今後の財政収支見通し

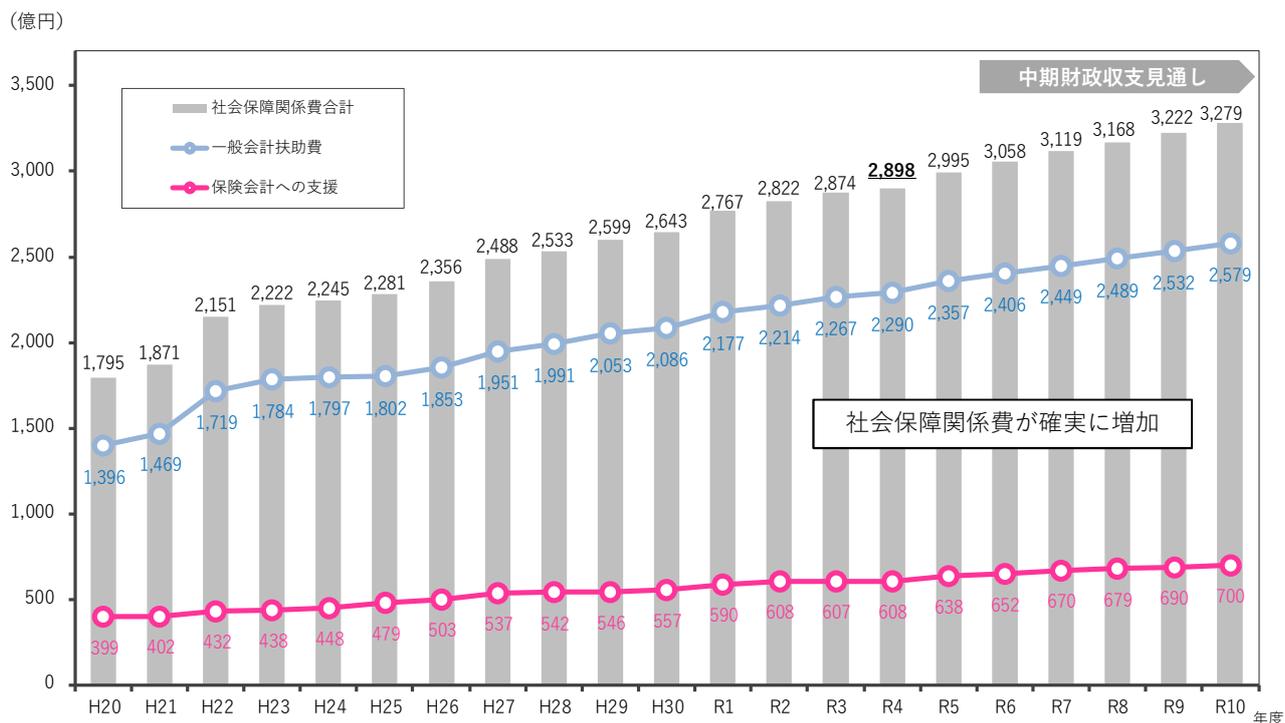
今後、超高齢社会の進展に伴い、経済規模の縮小や市税収入の減少が懸念され、社会保障関係費のさらなる増加や、経済社会情勢に伴う原油価格・物価高騰、さらにはポスト・コロナ時代を見据えた政策に係る財源確保など、本市を取り巻く財政状況はより一層厳しくなることが予測されている。

そのような中においても、財政の健全性を保ちつつ、市民の暮らしの安心・安全を守り、神戸が将来にわたり持続的な発展を遂げ、まちの魅力を高めていく取り組みを着実に進めていくため、業務改革やDXの推進など「行財政改革方針2025(令和3～7年度)」を着実に実行していく。

### (参考1) 今後の収支不足額の推移について (令和5年2月公表)



### (参考2) 社会保障関係費 (扶助費及び保険会計) の推移



(参考3) 歳入・歳出の見通し (令和5年度～令和10年度) (令和5年2月公表)

単位：億円

項目	R5 予算	R6		R7		R8		R9		R10		
			増減									
歳入	市 税	3,149	3,147	△2	3,155	8	3,165	10	3,151	△14	3,155	4
	譲与税・交付金	614	618	4	621	3	623	2	624	1	625	1
	地方交付税	797	828	31	803	△25	796	△7	809	13	809	-
	国県支出金	2,357	2,377	20	2,444	67	2,478	34	2,489	11	2,536	47
	市 債	843	861	18	916	55	920	4	890	△30	753	△137
	その他	1,034	957	△77	988	31	1,030	42	1,067	37	1,007	△60
A	8,794	8,788	△6	8,927	139	9,012	85	9,030	18	8,885	△145	
歳出	人件費	1,818	1,890	72	1,833	△57	1,899	66	1,832	△67	1,893	61
	扶助費	2,357	2,406	49	2,449	43	2,489	40	2,532	43	2,579	47
	公債費	976	889	△87	964	75	918	△46	993	75	935	△58
	投資的経費	909	941	32	1,044	103	1,062	18	1,019	△43	849	△170
	貸付金	70	70	-	70	-	70	-	70	-	70	-
	繰出金	936	940	4	957	17	970	13	989	19	966	△23
	物件費等	1,728	1,688	△40	1,693	5	1,699	6	1,700	1	1,701	1
B	8,794	8,824	30	9,010	186	9,107	97	9,135	28	8,993	△142	
収支不足額 A-B	-	△36	△36	△83	△47	△95	△12	△105	△10	△108	△3	
令和4年度当初予算編成時 収支不足額	△35	△72	△37	△103	△31	△110	△7	△120	△10	△128	△8	
収支不足解消額	-	36		20		15		15		20		

## II. 一般会計決算の状況

### 1. 歳入決算の状況

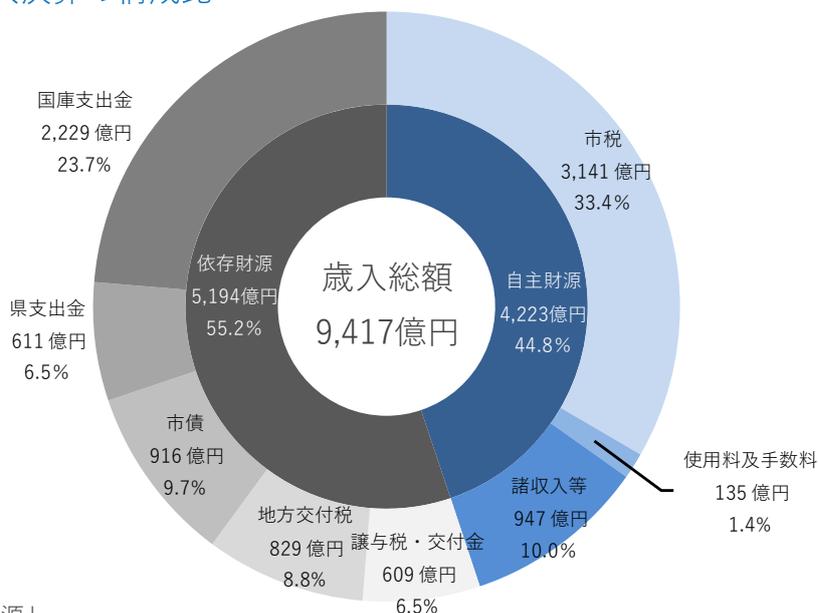
#### (1) 歳入総額

子育て世帯への臨時特別給付金などの国庫支出金（△191億円）が減少した一方で、個人・法人市民税や固定資産税などの市税（+85億円）や都心三宮再整備事業に係る移転補償金などの諸収入（+197億円）が増加したことなどから、歳入総額は**9,417億円（+95億円）**に増加した。

（単位：億円・％）

区 分	令和4年度		令和3年度		増△減	
	金額	構成比	金額	構成比	増△減	伸率
自主財源	4,223	44.8%	3,892	41.7%	+331	+8.5
市 税	3,141	33.4%	3,056	32.8%	+85	+2.8
使 用 料 手 数 料	135	1.4%	133	1.4%	+2	+1.5
諸 収 入 等	947	10.0%	702	7.5%	+245	+34.9
分 担 金 及 負 担 金	4	0.0%	5	0.1%	△1	△20.0
財 産 収 入	83	0.9%	113	1.2%	△30	△26.5
寄 附 金	34	0.4%	20	0.2%	+14	+70.0
繰 入 金	192	2.0%	83	0.9%	+109	+131.3
繰 越 金	87	0.9%	130	1.4%	△43	△33.1
諸 収 入	548	5.8%	351	3.8%	+197	+56.1
依存財源	5,194	55.2%	5,431	58.3%	△237	△4.4
譲 与 税 ・ 交 付 金	609	6.5%	642	6.9%	△33	△5.1
地 方 交 付 税	829	8.8%	872	9.4%	△43	△4.9
市 債	916	9.7%	945	10.1%	△29	△3.1
県 支 出 金	611	6.5%	552	5.9%	+59	+10.7
国 庫 支 出 金	2,229	23.7%	2,420	26.0%	△191	△7.9
合 計	9,417	100.0%	9,322	100.0%	+95	+1.0

#### (参考) 款別歳入決算の構成比



「自主財源・依存財源」

財源の調達が自主的に行えるか否かによる財源の分類。自主財源の比率が高いほど、より自主的・自律的な財政運営が可能となる。

## (2) 市税

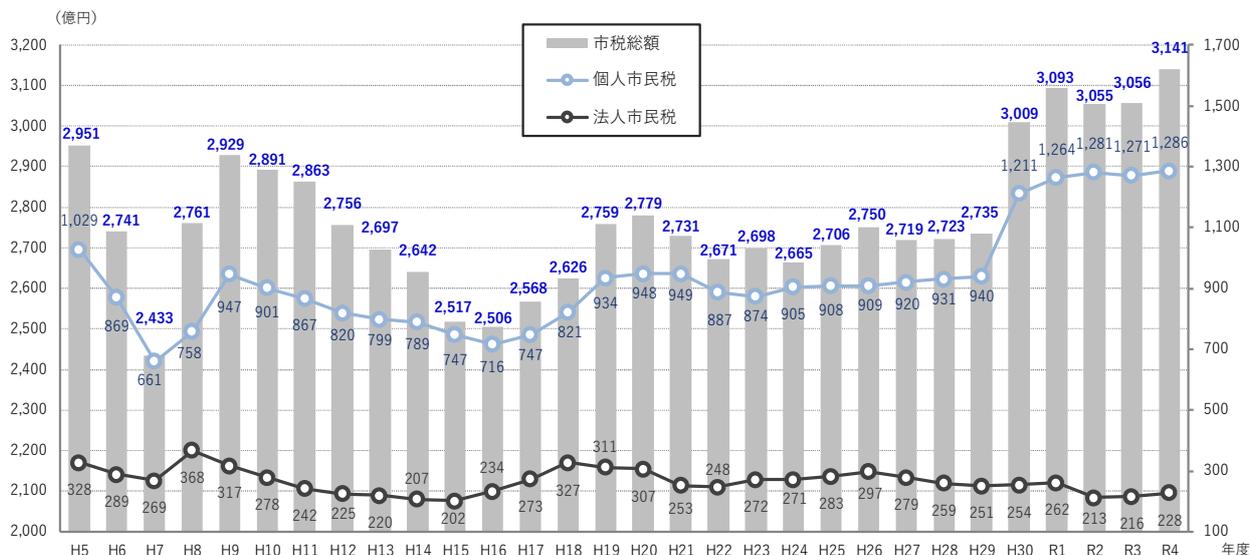
個人所得の増加などにより個人市民税（+15億円）が、企業業績の回復により法人市民税（+12億円）が増加したことに加えて、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う減免措置の終了などにより固定資産税（+43億円）が増加したことなどから、市税収入の合計は **3,141億円（+85億円）** と増加した。

### ◆税目別内訳

（単位：億円・％）

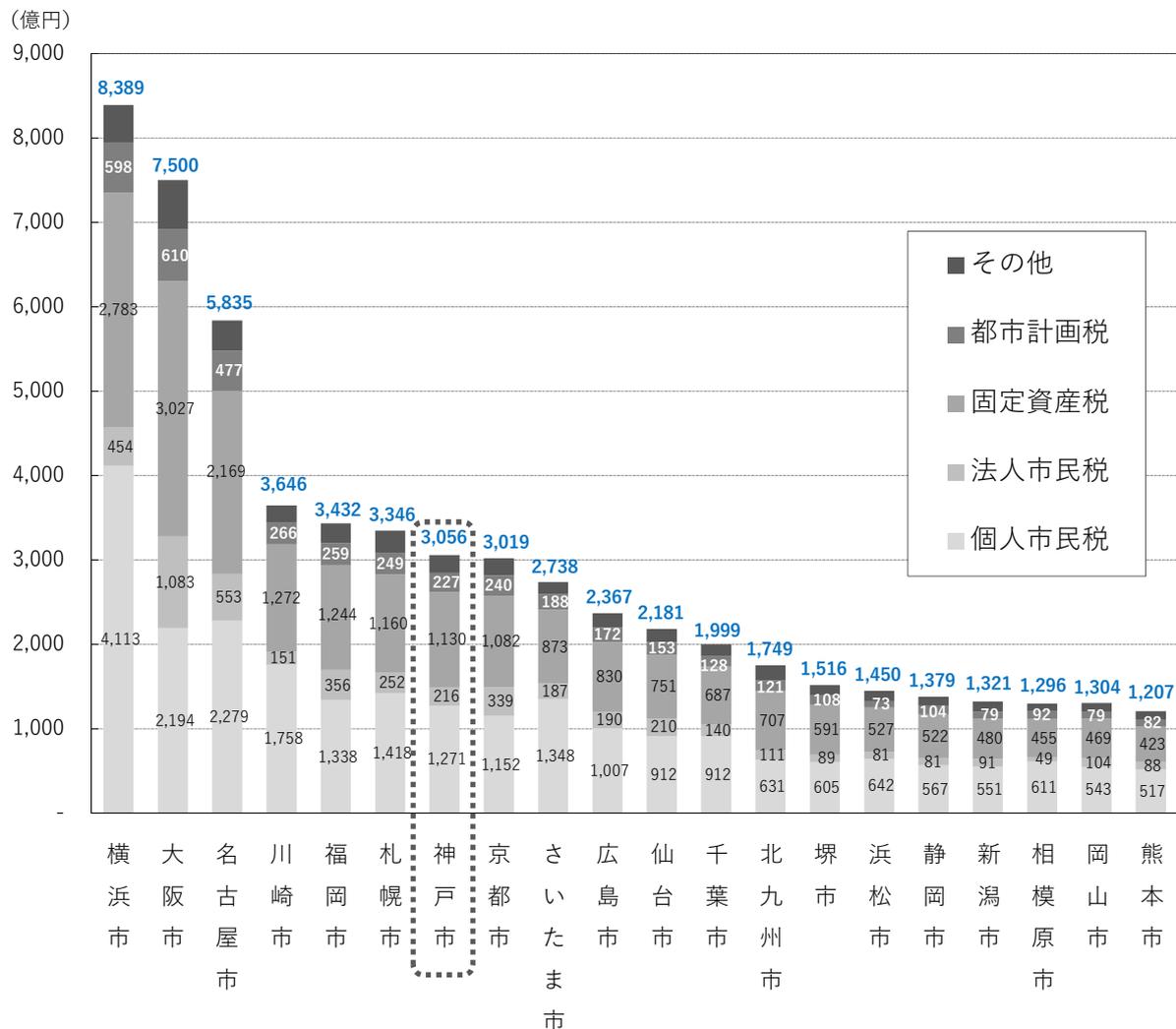
税目	令和4年度	令和3年度	増△減	
			増△減	伸率
個人市民税	1,286	1,271	+15	+1.2
法人市民税	228	216	+12	+5.6
固定資産税	1,173	1,130	+43	+3.8
都市計画税	235	227	+8	+3.3
特別土地保有税	0	0	△0	皆減
市たばこ税	101	95	+6	+5.9
事業所税	96	97	△1	△0.5
軽自動車税	20	19	+1	+5.8
入湯税	3	2	+1	+43.9
合計	3,141	3,056	+85	+2.8
収入率（％）	98.66	98.57	+0.09	

### (参考1) 市税収入の推移



※H30年度以降は県費負担教職員制度の権限移譲に伴う税源移譲措置により個人市民税が増加 (+ 2% (6 → 8%))

### (参考2) 市税収入の他都市比較 (令和3年度決算)



### (3) 譲与税・交付金

消費の回復により地方消費税交付金（+15億円）が増加した一方で、固定資産税・都市計画税の減免措置にかかる減収分を補てんする特別交付金の終了等に伴い地方特例交付金（△37億円）が減少したことから、譲与税・交付金の合計は、**609億円（△33億円）と減少**した。

(単位：億円・%)

	令和4年度	令和3年度	増△減	
			増△減	伸率
地方譲与税	50	51	△1	△2.6
利子割交付金	1	2	△1	△35.5
配当割交付金	22	23	△1	△5.6
株式等譲渡所得割交付金	16	28	△12	△42.8
分離課税所得割交付金	4	4	△0	△4.6
法人事業税交付金	43	39	+4	+9.7
地方消費税交付金	373	358	+15	+4.4
ゴルフ場利用税交付金	4	4	+0	+1.8
環境性能割交付金	9	7	+2	+31.4
軽油引取税交付金	65	66	△1	△2.1
地方特例交付金	18	55	△37	△67.3
交通安全対策特別交付金	4	5	△1	△11.8
合計	609	642	△33	△5.1

#### (4) 市債

都心三宮再整備事業やこべっこランド整備事業などの進捗に伴い建設地方債が増加した一方で、地方交付税の振替である臨時財政対策債が減少したことから、市債の合計は**916億円(△29億円)**と減少した。

(単位：億円・%)

	令和4年度	令和3年度	増△減	
			増△減	伸率
市債 合計	916	945	△29	△3.1
建設地方債	619	504	+115	+22.7
臨時財政対策債	297	441	△144	△32.6
市債依存度	9.7%	10.1%	△0.4%	

#### (5) 地方交付税等

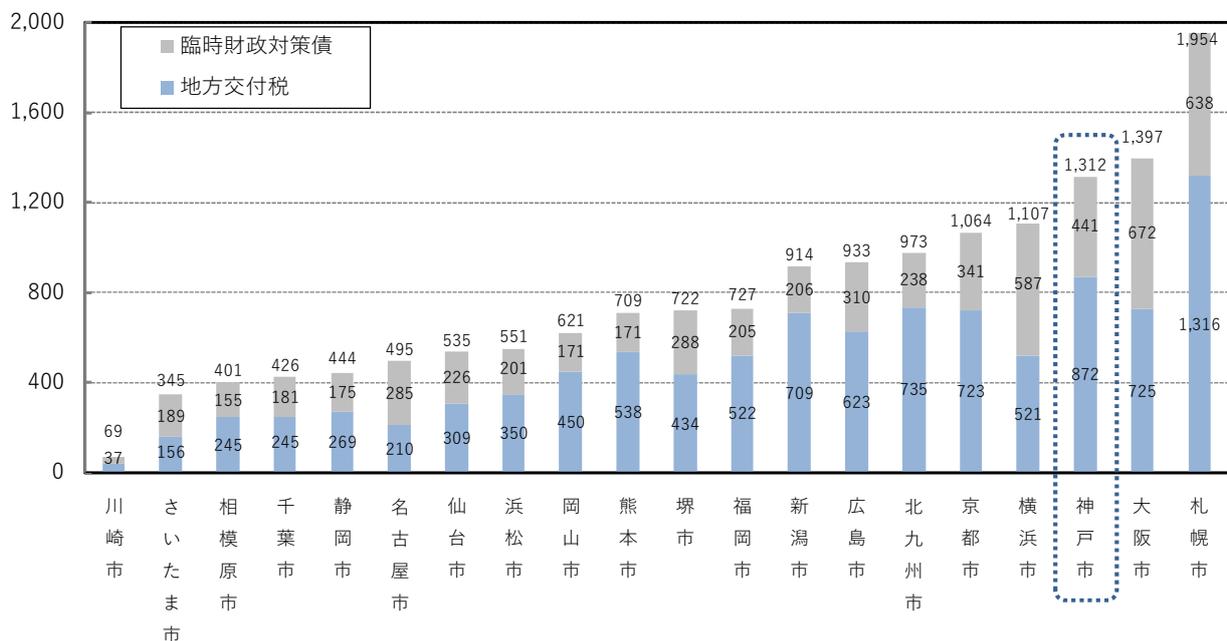
個人・法人市民税などの市税収入の増加に伴い、実質的な地方交付税は**1,126億円(△186億円)**と減少した。

(単位：億円・%)

	令和4年度	令和3年度	増△減	
			増△減	伸率
実質的な地方交付税 合計	1,126	1,312	△186	△14.2
普通交付税	804	848	△44	△5.2
特別交付税	25	24	+1	+3.1
臨時財政対策債	297	441	△144	△32.6

#### (参考) 地方交付税等の他都市比較 (令和3年度決算)

(億円)



## 2. 歳出決算の状況

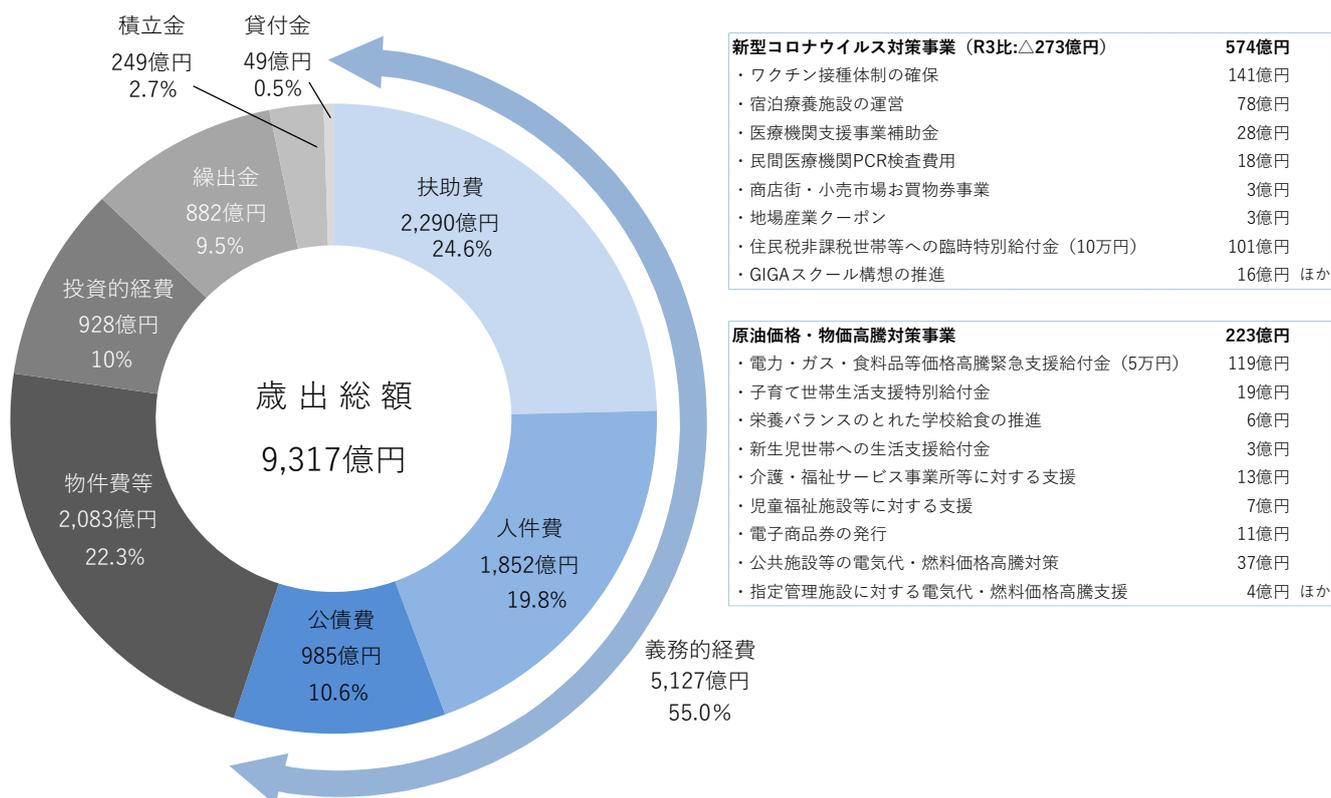
### (1) 性質別歳出

原油価格・物価高騰対策に係る財政需要が増加した一方で、新型コロナウイルス感染症対策に係る財政需要が減少したことにより物件費等（△79億円）が減少した。また、扶助費や公債費などの義務的経費（+75億円）や、都心三宮再整備事業やこべっこランド整備事業などの進捗に伴い投資的経費（+43億円）が増加したことにより、歳出総額は**9,317億円（+82億円）**に増加した。

（単位：億円・%）

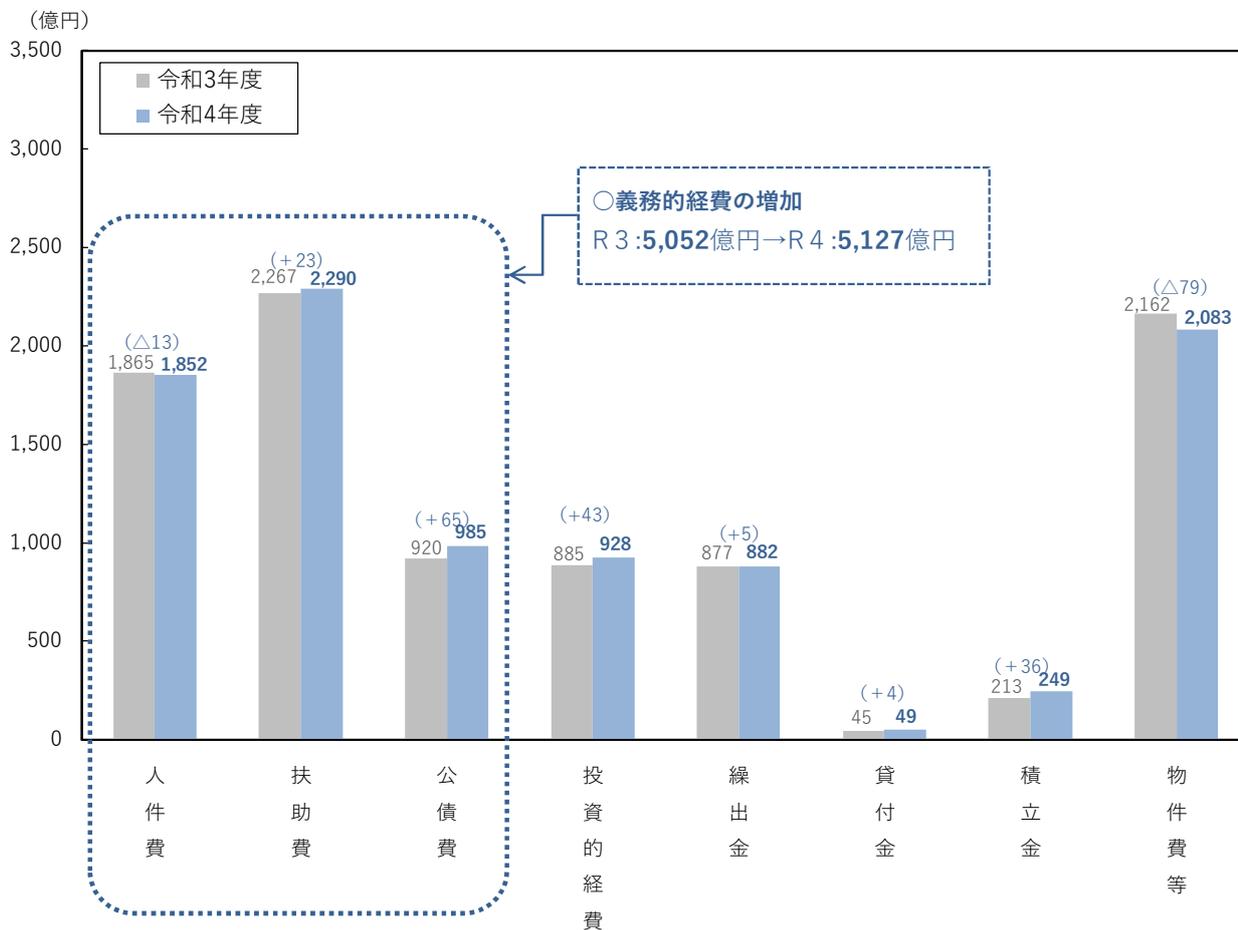
区 分	令和4年度		令和3年度		増△減	
		構成比		構成比		伸 率
義務的経費	5,127	55.0	5,052	54.7	+75	+1.5
人件費	1,852	19.8	1,865	20.2	△13	△0.7
扶助費	2,290	24.6	2,267	24.5	+23	+1.0
公債費	985	10.6	920	10.0	+65	+7.0
投資的経費	928	10.0	885	9.6	+43	+4.8
繰出金	882	9.5	877	9.5	+5	+0.5
貸付金	49	0.5	45	0.5	+4	+8.8
積立金	249	2.7	213	2.3	+36	+16.8
物件費等	2,083	22.3	2,162	23.4	△79	△3.7
合 計	9,317	100.0	9,235	100.0	+82	+0.9

### (参考1) 性質別歳出の構成比



## (参考2) 性質別歳出の対前年度比較

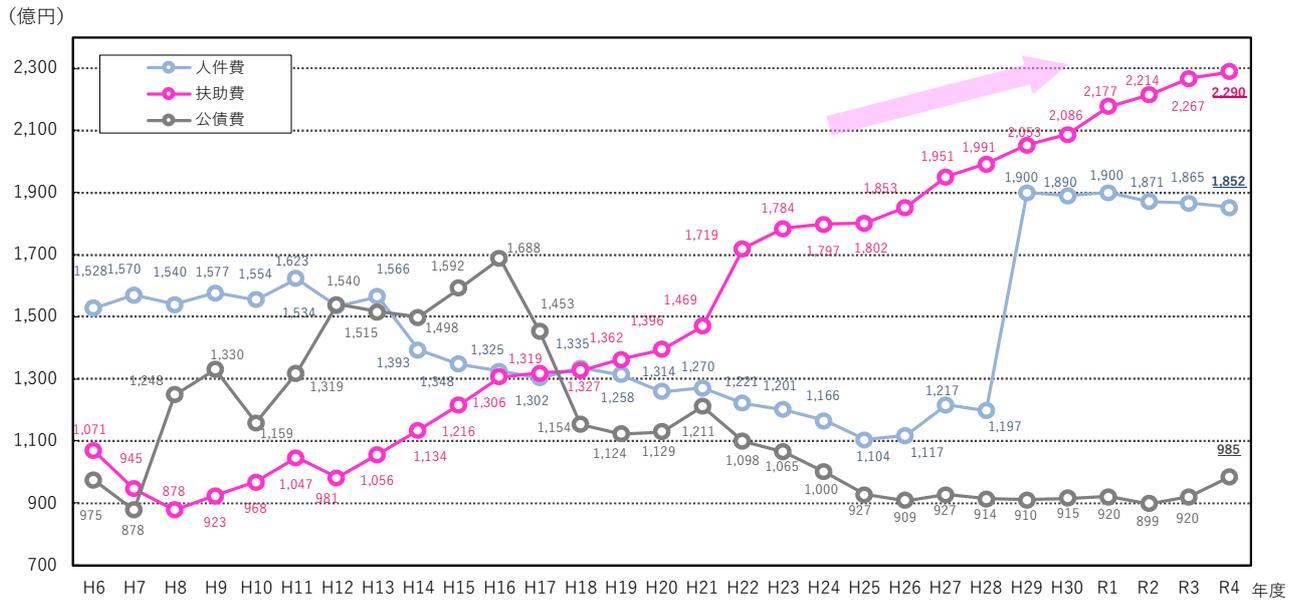
障害者自立支援給付費の増などにより扶助費(+23億円)が、都心三宮再整備事業やこべっこランド整備事業の進捗などにより投資的経費(+43億円)が増加した。一方で、ワクチン接種などの新型コロナウイルス感染症対策や非課税世帯・子育て世帯への臨時特別給付金などの変動により物件費等(△75億円)が減少した。



## (参考3) 扶助費の増減(主な事業)

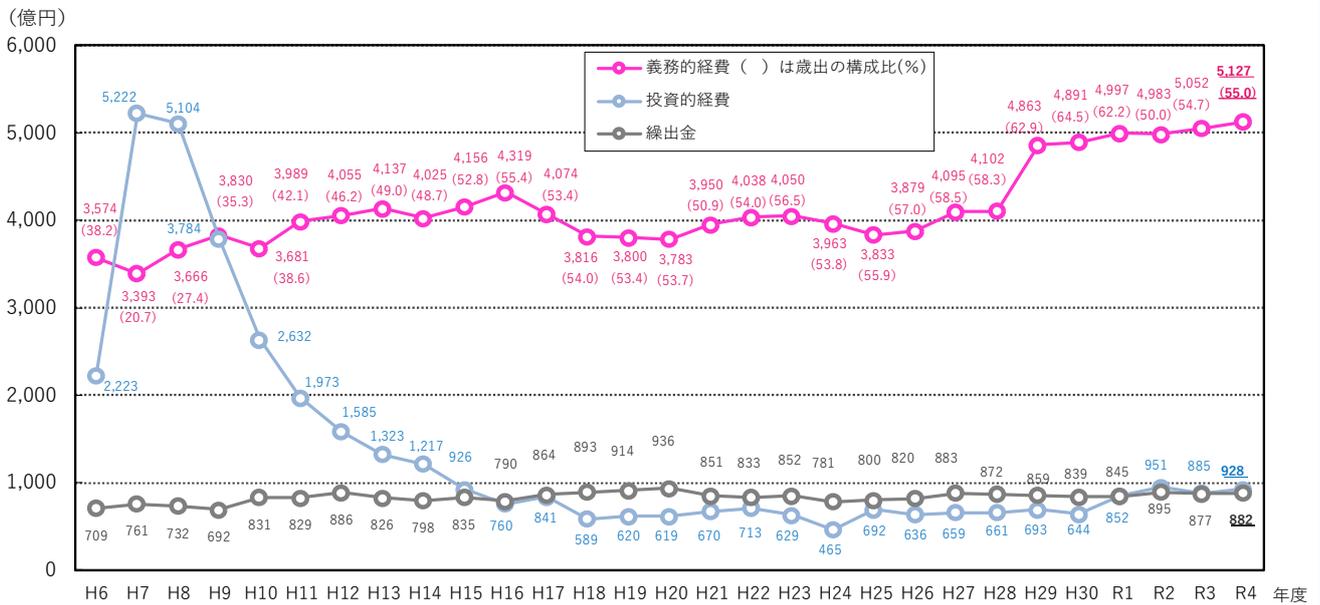
<b>生活保護</b> 762 → 747 (△15)	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活扶助 232 → 229 (△3) 日常生活に係る費用に対する給付</li> <li>住宅扶助 131 → 130 (△1) 借家の家賃等、居住に係る費用に対する給付</li> <li>医療扶助 365 → 356 (△9) 診察、投薬、手術、入院等に係る費用に対する給付</li> </ul>
<b>児童関連</b> 825 → 822 (△3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育・保育給付 461 → 466 (+5) 民間保育所の運営に要する経費、施設型給付費及び地域型保育給付費の支給に要する経費</li> <li>児童手当 211 → 201 (△10) 児童手当の支給に要する経費</li> <li>こども医療費 45 → 47 (+2) 乳幼児等に係る医療費の一部を助成</li> </ul>
<b>障害者関連</b> 587 → 624 (+37)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自立支援給付 422 → 448 (+26) 居宅介護、重度訪問介護、生活介護など障害者総合支援法等に基づくサービス</li> <li>障害児通所入所・措置 94 → 103 (+9) 放課後等デイサービスなど児童福祉法に基づくサービス</li> <li>地域生活支援事業 23 → 25 (+2) ガイドヘルパー派遣など地域の实情に応じて実施するサービス等</li> </ul>
<b>高齢者関連</b> 22 → 20 (△2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>養護老人ホーム施設措置 21 → 19 (△2) 養護老人ホーム等の入所に係る経費</li> </ul>
<b>衛生・教育関連</b> 71 → 77 (+6)	<ul style="list-style-type: none"> <li>就学援助 12 → 12 (△0) 所得に応じて小・中学校の就学に係る給食・学用品等の経費を助成</li> <li>新型コロナウイルス感染症措置 9 → 20 (+11) 新型コロナウイルス感染症措置入院医療費に係る経費</li> </ul>

(参考4) 人件費・扶助費・公債費の推移



※ H17年度の公債費は阪神・淡路大震災復興基金への出捐・貸付金にかかる市債償還額(約3,000億円)を除く数値  
 ※ 人件費はH27年度より臨時的任用職員および嘱託職員を、R2年度より会計年度任用職員を含む  
 また、H29年度より県費負担教職員制度の権限移譲に伴い大幅に増加している

(参考5) 性質別歳出・義務的経費比率の推移



※ 義務的経費はH29年度より県費負担教職員制度の権限移譲に伴い大幅に増加している

### Ⅲ. 特別会計決算

超高齢社会の進展に伴い後期高齢者医療事業費（+11億円）が、再開発事業の進捗により市街地再開発事業費（+12億円）が増加した一方で、被保険者数の減少に伴う保険給付費の減少等により国民健康保険事業費（△9億円）が、市債の償還の進捗により公債費（△18億円）がそれぞれ減少したことなどから、特別会計全体では**6,484億円（△3億円）と減少**した。

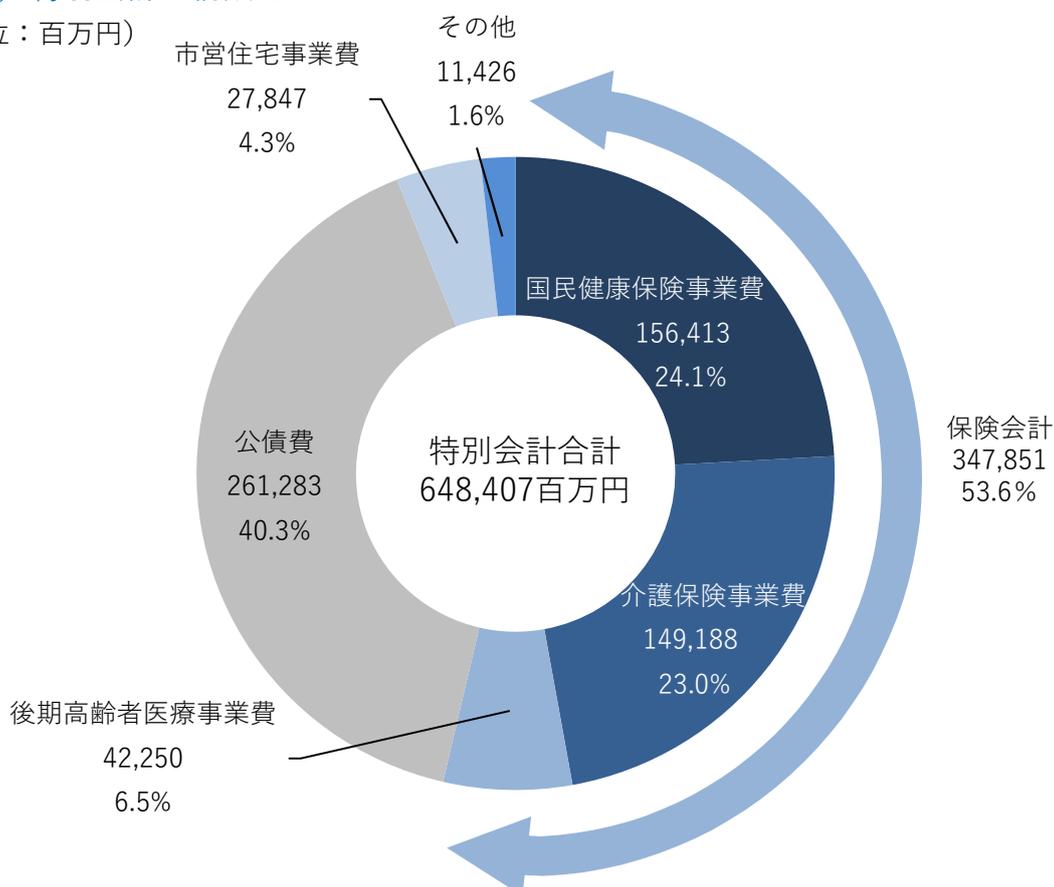
#### 1. 会計別決算の概要

（単位：百万円）

会 計	事業費			一般会計繰入金			実質収支
	4年度	3年度	増△減	4年度	3年度	増△減	
市場事業費	3,118	3,940	△822	141	39	+102	-
食肉センター事業費	828	995	△167	392	493	△101	-
国民健康保険事業費	156,413	157,326	△913	16,246	16,936	△690	1,725
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	59	69	△10	2	3	△1	317
駐車場事業費	1,078	695	+383	-	-	-	-
農業集落排水事業費	1,271	1,282	△11	891	928	△37	-
市街地再開発事業費	5,072	3,835	+1,237	1,948	2,380	△432	-
市営住宅事業費	27,847	28,012	△165	649	1,648	△999	-
介護保険事業費	149,188	148,320	+868	23,386	23,227	+159	4,328
後期高齢者医療事業費	42,250	41,159	+1,091	21,216	20,637	+579	160
公債費	261,283	263,069	△1,786	98,453	92,008	+6,445	-
特別会計合計	648,407	648,704	△297	163,324	158,300	+5,024	6,530
保険会計	347,851	346,806	+1,045	60,849	60,800	+49	6,214

#### （参考）特別会計の構成比

（単位：百万円）



## IV. 企業会計決算

新型コロナウイルスの影響により減少していた自動車・高速鉄道事業会計の乗車料収入が回復基調にあるとともに、新都市整備事業会計において駐車場土地売却があったことなどから、当年度純利益合計は**91億円 (+61億円) の黒字**となった。

### 1. 会計別決算の概要

(単位：百万円)

会計及び項目		令和4年度	令和3年度	増△減
下水道事業会計	経常損益	363	1,078	△715
	特別損益	△80	10	△90
	当年度純利益	283	1,088	△805
	【参考】一般会計繰入金	4,166	4,214	△48
新都市整備事業会計	経常損益	578	796	△218
	特別損益	6,374	-	+6,374
	当年度純利益	6,952	796	+6,156
	【参考】一般会計繰入金	-	-	-
港湾事業会計	経常損益	755	2,062	△1,307
	特別損益	712	1,897	△1,185
	当年度純利益	1,467	3,959	△2,492
	【参考】一般会計繰入金	8,116	8,310	△194
自動車事業会計	経常損益	△869	△1,702	+833
	特別損益	447	△134	+581
	当年度純利益	△422	△1,836	+1,414
	【参考】一般会計繰入金	1,762	786	+976
高速鉄道事業会計	経常損益	△2,994	△4,410	+1,416
	特別損益	873	-	+873
	当年度純利益	△2,121	△4,410	+2,289
	【参考】一般会計繰入金	8,869	7,810	+1,059
水道事業会計	経常損益	2,350	3,130	△780
	特別損益	455	112	+343
	当年度純利益	2,804	3,242	△438
	【参考】一般会計繰入金	408	314	+94
工業用水道事業会計	経常損益	94	179	△85
	特別損益	5	△5	+10
	当年度純利益	98	174	△76
	【参考】一般会計繰入金	1	1	-
企業会計合計	経常損益	275	1,133	△858
	特別損益	8,786	1,881	+6,905
	当年度純利益	9,061	3,014	+6,047
	【参考】一般会計繰入金	23,323	21,436	+1,887

※一般会計繰入金は、収益的収入・資本的収入の合計

## V. 令和4年度主要施策の実績

1 コロナとのたたかいに打ち克つ P.18

---

2 健康・安全を守る P.24

---

3 温もりのある地域社会を創る P.29

---

4 のびやかなくらしと環境を創る P.37

---

5 力強い神戸経済を創る P.46

---

6 未来に輝く神戸の街を創る P.51

---

7 DXの活用による市民参加を進める P.60

---

# 1

## 感染拡大防止

208億4,900万円

- **新型コロナウイルスワクチンの追加接種 《14,096,077千円》**
  - ・追加接種を安全かつ迅速に推進するための接種体制の構築
    - 大規模接種会場・集団接種会場の運営
    - コールセンター・副反応相談窓口の設置
- **検査・疫学調査の体制強化 《4,564,878千円》**
  - ・健康科学研究所・医療機関によるPCR等検査
  - ・高齢者・障害者施設等に対するPCR等検査
  - ・不安を抱える妊婦に対するPCR検査
  - ・抗原定性検査キットの無料配布
  - ・オンライン確認センターの設置
    - (抗原定性検査キット等による陽性判定者のオンライン等での確定診断)
  - ・保健師の大幅な増員
  - ・患者データ管理アプリの活用による保健所業務の円滑化
- **相談体制の充実 《421,691千円》**
  - ・新型コロナウイルス専用健康相談・後遺症相談・外国人検査相談窓口の運営
  - ・こころの悩みを抱える方への相談体制の強化
- **学校園、社会福祉施設等における感染症対策 《1,766,099千円》**
  - ・消毒液等の保健衛生用品の購入
  - ・緊急時の福祉・介護人材の確保等に係るかかり増し費用の助成

# 1

## 医療提供体制の安定的確保

161億7,400万円

### ● コロナ患者受入れ医療機関への支援 《4,156,131千円》

- ・ コロナ患者の入院受入れ・検体採取等を行う病院・診療所への支援  
(受入病床数：465床 ※R5.3月時点)
- ・ 二次救急輪番病院におけるコロナ感染疑いのある発熱等救急患者の受入れに対する支援
- ・ 遠隔ICUシステムを活用した市内病院に対する診療サポート

### ● 市民病院における重症コロナ患者受入れ支援 《521,500千円》

- ・ 重症患者用の臨時病棟運営支援
- ・ 集中治療看護師の確保・育成

### ● 無症状・軽症患者支援の充実 《11,496,310千円》

- ・ 軽症患者等を受け入れる宿泊療養施設の運営・酸素投与設備の整備  
(受入施設数：5棟 (うち酸素投与設備設置：4棟) ※ R5.3月時点)
- ・ 自宅療養者に対する支援  
(外来受診・往診等の支援、食料・衛生用品等支援セットの配付・  
パルスオキシメーターの貸与等)
- ・ 相談体制、夜間・休日の診療体制 (電話・オンライン・往診) の強化
- ・ 自宅療養フォローアップセンターの体制強化



# 1

## コロナ禍に直面する市民への支援

195億1,000万円

### ● 生活困窮者への支援 《13,128,058千円》

- ・ 区役所の「くらし支援窓口」において、自立に向けた伴走型の支援を実施
- ・ 困窮を理由とした再犯防止のため、出所者等の自立・社会復帰に対する支援を検討
- ・ 食料・衛生用品等の提供とあわせた生活相談会の実施
- ・ 生活困窮者等を支援する地域団体における人材確保の仕組みづくり
- ・ 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の支給  
(1世帯あたり5万円、R4年度：220,785世帯)
- ・ 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給 (R4年度：2,712世帯)
- ・ 生活に困窮する若者の相談支援に取り組む団体の活動を支援

### ● 子育て世帯・ひとり親家庭への支援 《2,228,327千円》

- ・ 低所得の子育て世帯に対する生活支援特別給付金の支給  
(児童1人あたり5万円、R4年度：20,339世帯)
- ・ 新生児子育て世帯に対する緊急支援給付金の支給  
(児童1人あたり5万円、R4年度：6,134世帯)
- ・ 妊娠・出産届出を行った妊婦・子育て家庭に対する出産子育て応援交付金の支給  
(妊娠時：5万円・出産時：5万円、R4年度：143人)
- ・ ひとり親家庭の中長期的な自立を支援するため、資格取得をサポート (受講者：329名)

### ● 食を通じたつながり支援 《123,241千円》

- ・ 厳しい生活状況にある世帯に対して食品等の提供を行う団体の活動を支援

### ● 女性に対する相談支援 《10,906千円》

- ・ LINEによるSNS相談及び専門家による相談会の開催、生理用品等の提供

### ● 失業中・休業中の求職者等への支援 《139,795千円》

- ・ 市内企業の求人情報を特設サイトに掲載
- ・ 合同企業説明会を複数回開催 (R4.6・10月)
- ・ 離職を余儀なくされた非正規雇用者等の生活の安定を図るため、雇用の場を提供

● **コロナ禍におけるがん検診受診体制の充実 《27,098千円》**

- ・ コロナ禍におけるがん検診の中止により受診機会を失った40歳総合健診未受診者を対象に、無料受診券を再交付（受診券利用件数：3,197件）
- ・ 集団健診のWeb予約システムの導入（R4年度Web予約件数：8,926件）
- ・ 大腸がん検診（郵送方式）におけるキャッシュレス決済の導入

● **学校給食における食材費高騰対策 《565,771千円》**

- ・ 市立小・中学校等における学校給食食材費の高騰対策

● **公共施設等の電気代等の高騰対策 《3,286,554千円》**

- ・ 学校、図書館、文化施設、水道、交通その他公共施設等における電気代等の高騰対策

# 1

## コロナ禍に直面する市内事業者等への支援

44億3,000万円

### 市内事業者等への支援

#### ● 児童福祉施設、介護・障害福祉サービス施設等への運営支援

《1,972,132千円》

- ・光熱費等の高騰を踏まえた運営経費の支援

#### ● オープンイノベーション活性化支援 《25,870千円》

- ・新たな課題に挑戦する市内中堅・大企業と必要な技術を持つ企業とのマッチングプログラムの実施
- ・企業同士を“顔の見える関係”につなげるコミュニティの運営

#### ● 中小企業の競争力強化・経営継続支援 《181,265千円》

- ・CO2排出量削減が期待される設備の導入支援
- ・DXを目指す個人事業主等への伴走型支援
- ・事業再構築補助金の申請にかかる費用を支援
- ・資金繰りを安定させる経営改善計画の策定にかかる費用を支援
- ・越境ECの活用にかかる費用を支援

#### ● 市内商業者支援の充実 《1,554,533千円》

- ・実店舗への誘客につながる大抽選会等の実施
- ・商店街・小売市場で使える20%プレミアム付お買物券の発行
- ・こうべ駅ナカ・街カドチャレンジショップ事業
- ・阪神・淡路大震災と新型コロナウイルス感染症という二度の危機を乗り越えた飲食店を表彰
- ・思い出の飲食店・商店街魅力発信
- ・30%プレミアム付電子商品券の発行

#### ● ファッション産業の振興 《285,637千円》

- ・地場産業応援クーポン事業の実施  
(地場製品の購入に利用可能な最大30%割引のWebクーポンを発行)
- ・神戸で「灘の酒」を飲もう！キャンペーンの実施
- ・神戸のファッション文化を体感できるプログラムの実施

## ● 学生・外国人留学生の市内就職促進 《51,546千円》

- ・就職活動前の学生と神戸で働く社会人の交流会の拡充
- ・「兵庫型奨学金返済支援制度」における神戸市独自の上乗せ補助を延長
- ・外国人留学生向け合同企業説明会の拡充

## ● アーティストの活動機会の創出 《52,103千円》

- ・神戸のアーティストを起用したまちなかでのイベントの開催を支援（補助実績数：205件）

## 市内観光事業者等への支援

### ● 神戸のブランド力を高める観光誘客・周遊促進 《191,380千円》

- ・著名なアーティストとの連携による、観光地におけるパブリックアートの展開
- ・扉を開けると神戸の風景等の動画が映る「神戸洋家具のドア」を首都圏等に設置
- ・KOBEO観光スマートパスポート等の割引販売による市内観光の周遊促進

### ● 食都神戸のコンテンツを活かした観光誘客 《27,877千円》

- ・食と非日常体験を組み合わせた上質な観光商品の造成を支援
- ・海外や首都圏でのメディアミックスによるプロモーションの強化

### ● 自然を活かした新たな体験型コンテンツの開発 《7,056千円》

- ・民間事業者が取り組む自然を活用した新たな体験型コンテンツの開発支援

### ● 夜型観光コンテンツの開発 《39,000千円》

- ・民間事業者が取り組む夜市の開催支援（上限300万円）
- ・芸術文化を活用したナイトタイムエコノミーの推進

### ● 平日の宿泊需要の喚起 《41,217千円》

- ・教育旅行の誘致を促進（30万円/校）
- ・企業のインセンティブツアーの開催支援（上限100万円）

● **子宮頸がんワクチンの接種機会充実 《313,274千円》**

- ・子宮頸がんワクチンの積極的勧奨の再開  
(接種実績：8,392件)
- ・積極的勧奨を控えてきたことにより定期接種の機会を逃した世代に対する無料接種の実施  
(接種実績：11,084件)

● **看護大学における優秀な学生の確保・市内就職促進 《54,000千円》**

- ・入学金の引下げ (R5.4月の入学生から対象)  
(市内：28万2,000円→14万1,000円、市外：42万3,000円→28万2,000円)
- ・市内医療機関等に新卒就職する学生に奨励金を支給 (R5.3月の卒業生から対象)  
(支給額：最大14万1,000円)
- ・大学の魅力向上に資する環境整備

● **保健所の体制強化・デジタル化 (一部再掲) 《70,767千円》**

- ・保健師の大幅な増員
- ・患者データ管理アプリの活用による保健所業務の円滑化
- ・結核患者情報のシステム化等、保健所業務のさらなるデジタル化の推進

● **健康科学研究所の機能強化 《34,158千円》**

- ・病原細菌を一括解析できる高性能な検査機器の導入

● **北神地域の急性期医療の確保 《110,795千円》**

- ・北神・三田地域の急性期医療の確保に向けた地域周産期母子医療センターの機能維持に対する支援

● **シニア健康相談ダイヤルの運営 《10,198千円》**

- ・高齢者の健康不安解消やフレイル改善のため、専用の健康相談ダイヤルを運営

2

## 介護・障害者施策の充実

12億1,400万円

### ● 介護人材確保プロジェクト「コウベdeカイゴ」の推進《967,006千円》

- ・ 介護職員初任者研修にかかる受講費補助（補助率：1/2、補助上限：5万円/人）
- ・ 市独自の認定制度を障害福祉サービス分野に拡充し、介護福祉士の資格取得を支援
- ・ 介護・障害福祉サービス事業所におけるICT導入支援
- ・ 介護現場への介護テクノロジー導入促進
- ・ 外国人介護人材の日本語学習や介護福祉士資格取得を支援
- ・ 市内介護施設等に勤務する介護職員を対象とした賃上げの実施（約9,000円/月）

### ● 認知症神戸モデルの推進《210,029千円》

- ・ 認知症診断助成制度、認知症事故救済制度の継続実施
- ・ 認知症の方の社会参加を促進するため、希望する地域団体へ専門職を派遣
- ・ 意思判断能力が低下した方への日常的金銭管理等にかかる支援の充実
- ・ 銀行との連携強化等による成年後見支援制度のさらなる利用促進

### ● フレイル予防の推進（一部再掲）《18,879千円》

- ・ 高齢者がいつでも・まとめてフレイル予防に関する情報をチェックできる「介護予防・フレイル予防応援サイト」の開設（R4.10月）
- ・ 高齢者の健康不安解消やフレイル改善のため、専用のシニア健康相談ダイヤルを運営

### ● 聴覚障害児支援中核機能モデル事業《12,903千円》

- ・ 切れ目のない支援の提供を目指し、コーディネーター（言語聴覚士）を中央市民病院に配置

### ● 重度障害者支援事業《4,913千円》

- ・ 大学等への修学に必要な身体介護等の提供
- ・ 就労に必要な職場等における介助や通勤の支援



- **マンション管理の適正化推進 《1,986千円》**
  - ・管理に課題を抱えるマンションに対して、マンション管理士等の専門家を派遣  
(実績：3件/20回)
- **斎場・墓園の再整備 《23,013千円》**
  - ・西神斎場の再整備（自動制御方式の火葬炉への更新等）
  - ・鶴越斎場の建替計画等の策定
- **銭湯に対する支援の強化 《98,286千円》**
  - ・市内大学生を対象とした無料入浴期間の試行により、大学生の銭湯利用を促進  
(実施期間：R4.10～12月、利用者：延べ20,245人)
  - ・地域子育て入浴割引制度の利用対象期間拡大及び回数制限の撤廃  
(対象：子ども…無料、大人…子ども1人につき半額、期間：9か月→1年間  
利用実績：延べ103,248人)
  - ・設備改修助成上限額の引上げ（150万円/件→200万円/件、交付件数：20件）

● **高潮・津波・内水氾濫対策《4,796,982千円》**

- ・南海トラフ巨大地震に伴う津波（レベル2）対策としての防潮堤等の粘り強い構造への補強（R4年度完了）
- ・鉄扉の遠隔操作化（R6年度完了予定）
- ・神戸駅周辺地区における新雨水ポンプ場及び雨水幹線の整備（R6年度末供用開始予定）
- ・雨水浸水対策基本方針に基づく地区別浸水対策基本計画の策定（R7年度策定予定）
- ・近年の台風を踏まえた高潮対策（ポートアイランド・六甲アイランド・天神川等）

● **河川災害対策の推進《604,505千円》**

- ・洪水被害を未然に防止するための都市基盤河川の改修（3河川）

● **道路防災対策の推進《9,458,330千円》**

- ・全市道路防災計画に基づく防災対策  
（六甲山防災計画対策完了実績：109か所）  
（全市道路防災計画対策完了実績：55か所）
- ・無電柱化推進計画に基づく電線共同溝整備（8か所、2.4km）
- ・長寿命化修繕計画に基づくトンネル・橋りょう等の老朽化対策  
（トンネル長寿命化修繕計画：24本）  
（橋梁長寿命化修繕計画：補修 60橋、補強 100橋）

● **土砂災害対策の推進《729,827千円》**

- ・国や兵庫県と連携した砂防事業等の推進
- ・県民緑税事業や森林環境譲与税等を活用した森林整備
- ・公園緑地等の斜面防災対策
- ・レッドゾーン防災対策（県市上乘せ補助の拡充）

● **ため池防災対策の推進《212,539千円》**

- ・ため池改修事業等の推進
- ・利用されていない防災重点農業用ため池の廃止を推進

2

## 避難支援

5億3,100万円

- **外部給電・神戸モデルの推進 《13,328千円》**
  - ・避難所に指定されている小・中学校等へ外部給電・神戸モデルを導入（R4～5年度）
- **防災行政無線の性能向上 《136,348千円》**
  - ・操作卓更新による性能向上、屋外スピーカーの増設による伝達範囲の拡大
- **学校施設の環境整備（異常高温対策） 《381,021千円》**
  - ・災害時に避難所となる全小学校の体育館への空調整備（R3～5年度）

2

## 消防力の強化

3億3,400万円

- **消防指令・情報システムの再構築 《31,623千円》**
  - ・消防指令・情報システムの再構築（R4年度～設計、R9年度次期システム稼働）
- **消防救急デジタル無線基地局等の機器更新 《244,026千円》**
  - ・本部や消防署と消防車・救急車等をむすぶデジタル無線機器の計画的な更新（R3年度～7か年）
- **消防署所待機室個室化等改修工事 《25,426千円》**
  - ・感染症対策強化のため待機室の個室化工事等を実施
- **消防団員の処遇改善 《32,586千円》**
  - ・消防団員の出動にかかる報酬の引上げ（7,000円/回→8,000円/回）

3

## 子育て世帯の経済的負担の軽減

16億5,700万円

### ● 高校生等の通学定期券補助 《21,249千円》

- ・市内高校生等に対して通学定期券購入費の一部を補助  
(年額14万4,000円を超える費用の1/2、R4.9月制度開始)

### ● 子育て世帯等のこうべぐらし応援 《496,986千円》

- ・子育て応援賃貸住宅住み替え補助
  - 【こうべ移住型】  
市外から兵庫・北・長田・須磨・垂水・西区へ転入 (最大25万円/実績：482件)  
※移住促進・社会インフラ活用の面からさらなる重点化
  - 【団地活用型】  
エレベーターがない中層の共同住宅に入居 (最大35万円/実績：265件)
- ・子育て応援住宅取得補助制度の継続
  - 【リノベ型】  
住環境を改善するリノベーション工事を実施した住宅を取得 (最大45万円/実績：644件)
  - 【宅地購入型】  
旧耐震住宅が解体されて3年以内の宅地を購入して新築 (最大45万円/実績：60件)
  - 【建替え型】  
旧耐震住宅を購入して住宅を建替え (最大95万円/実績：35件)
- ・親・子世帯の近居・同居住み替え助成事業の継続  
(市内移転：10万円、市外転入：20万円/実績：343件)

### ● 子育て世帯の保護者負担軽減 《1,138,684千円》

- ・保育所等における多子世帯の保育料・一時保育料・副食費等の減免
- ・中学校給食費を半額に引下げ (1人あたり年間約5万7,000円→2万8,500円)

3

## 子育て環境の充実

37億8,300万円

### ● こべっこランド・こども家庭センターの移転拡充 《3,528,290千円》

- ・兵庫区の和田岬駅付近（中部処理場跡地）へ移転（R5.2月）  
（こべっこランド：約3,600㎡→約4,100㎡、こども家庭センター：約2,600㎡→約5,700㎡）

### ● こどもの遊び場拠点の整備 《126,820千円》

- ・「おやこふらっとひろば」の整備・開設  
中央区（中央区庁舎内・R4.7月開設）  
垂水区（垂水区文化センター体育室跡・R5.6月開設）
- ・「こべっこあそびひろば・西神中央」（西図書館跡・R5.5月開設）

### ● 自然体験の充実 《14,267千円》

- ・自然の家のリニューアル・活性化に向けた再整備方針の策定

### ● 妊婦に対する支援の充実 《1,169千円》

- ・オンラインによる両親教室の実施
- ・助産師による支援が必要な妊婦への訪問支援

### ● 児童虐待防止対策の強化 《575千円》

- ・こども家庭センターの体制強化（児童福祉司等19名の増員）
- ・一時保護された子どもの意見を第三者が代弁する意見表明支援制度の創設

### ● 社会的養護の充実 《8,986千円》

- ・里親及びファミリーホーム実施者の交流会の実施
- ・ファミリーホームの増設（5か所→6か所）
- ・公営住宅を活用した児童養護施設の退所後の支援

### ● **こどもの居場所づくりの全市展開 《101,491千円》**

- ・実施団体、利用者、関係機関が情報の収集・発信に利用できるポータルサイトの開設（R4.10月）
- ・立上げ・運営支援を担うコーディネーターの配置（こども食堂・学習支援：R4年度163校区中127校区で実施）

### ● **こどもの見守り支援体制の強化 《539千円》**

- ・こどもの居場所づくり実施団体を通じた見守り支援等のモデル実施

3. 温もりのある地域社会を創る （1）切れ目のない子育て支援

## 3

### **保育環境の充実・保育人材の確保**

43億6,000万円

### ● **保育ニーズに対応した受入れ枠の確保 《696,080千円》**

- ・保育所整備による保育定員の拡大（約560人分）
- ・保育送迎ステーションの整備（1か所）

### ● **保育人材確保・定着への支援 《2,912,843千円》**

- ・一時金の支給（7年間で最大170万円）
- ・宿舍借上げ支援（最大10万円/月）
- ・奨学金返還に要する費用の補助（7年間で最大42万円）
- ・市内保育所等に勤務する保育士・幼稚園教諭を対象とした賃上げの実施（約9,000円/月）

### ● **学童保育の充実 《629,952千円》**

- ・学童保育施設の増設（8か所）
- ・学童保育における学習支援の拡充（公設学童全202施設、民設学童38施設中26施設）

### ● **病児保育事業の充実 《4,744千円》**

- ・病児保育予約システム導入施設の拡大（4施設→15施設）

### ● **医療的ケア児の受入れ施設拡大 《115,655千円》**

- ・受入れ保育所等の拡大（10か所→17か所）

3

## 学びの環境整備

87億7,000万円

- **中学校給食の全員喫食制への移行に向けた取組みの推進 《295,653千円》**
  - ・ 垂水区と西区の2か所に給食センターを整備  
(第一センター：R6年度中供用開始予定、第二センター：R7年度中供用開始予定)
  - ・ 全員喫食制への移行までの間、保温食缶を活用した温かい給食を提供
- **GIGAスクール構想に対応したICT環境の整備 《61,423千円》**
  - ・ 小学校の理科室への電子黒板等の整備
  - ・ 小学校の図書室への無線LANの整備
- **小学校35人学級編制の段階的实施**
  - ・ 小学校全学年で35人学級編制を段階的に実施  
(R3年度：～小2、R4年度：～小3、R5年度：～小4、R6年度：～小5、R7年度：～小6)  
※小4については選択制による35人学級編制を実施
- **小学校の過密化対策 《1,820,324千円》**
  - ・ 児童数増加に対応するための校舎等整備 (垂水小・こうべ小等)
- **学校施設の環境整備 (異常高温対策) (再掲) 《381,021千円》**
  - ・ 災害時に避難所となる全小学校の体育館への空調整備 (R3～5年度)
- **学校園の長寿命化・大規模改修 《5,918,117千円》**
  - ・ 学校統合に伴う長寿命化改修 (多聞の丘小)
  - ・ 老朽化対策としての大規模改修 (上野中他19校)
- **小学校教科担任制の推進**
  - ・ 小学校全校の高学年において、専門性の高い教科指導を行う教科担任制を推進

## ● 義務教育学校の設置 《56,972千円》

- ・ R5.4月の義務教育学校八多学園開校に向けた施設整備

## ● 配慮を要する児童生徒等への支援の強化 《8,608千円》

- ・ 不登校対策事業を推進するため、不登校担当コーディネーターの配置を拡充（1名→2名）
- ・ 総合的かつ体系的な支援のあり方について、調査・研究を実施

## ● 就学相談・教育相談体制の再構築

- ・ 多様な学びの場の一元的な窓口である「特別支援教育相談センター」の設置  
（R4.4月開設/学校・保護者相談電話：2,878件）

## ● 教員の多忙化対策 《186,139千円》

- ・ 学校給食費の公会計化のためのシステム構築  
（R6年度～：小学校・特別支援学校の給食費を公会計化）  
※中学校は全員喫食制への移行時に公会計化予定
- ・ 学校現場で教員等の業務を補助するスクール・サポート・スタッフの配置

## ● 中学生等への学びの環境整備 《41,111千円》

- ・ 経済的課題等を抱える世帯の中学生に対して学習支援活動を行う団体を支援
- ・ 経済的な事情による学力格差が懸念される中学生等に対するICTを活用した学習支援
- ・ 各区文化センターを活用し、学校の長期休業期間中に無料学習スペースを設置

3

## 高校生・大学生の支援

2億4,200万円

- **高校生等の通学定期券補助（再掲）《21,249千円》**
  - ・市内高校生等に対して通学定期券購入費の一部を補助  
(年額14万4,000円を超える費用の1/2、R4.9月制度開始)
- **大学都市神戸の強みを活かした産官学共創の推進《40,385千円》**
  - ・今後の大学連携等の方向性やあり方に関する調査・検討
  - ・学生交流、大学間交流、産学交流等のための連携交流拠点の設置検討
  - ・大学発アーバンイノベーション神戸  
(若手研究者への研究活動支援、企業版ふるさと納税を活用した研究活動支援)
- **看護大学における優秀な学生の確保・市内就職促進（再掲）《54,000千円》**
  - ・入学金の引下げ（R5.4月の入学生から対象）  
(市内：28万2,000円→14万1,000円、市外：42万3,000円→28万2,000円)
  - ・市内医療機関等に新卒就職する学生に奨励金を支給（R5.3月の卒業生から対象）  
(支給額：最大14万1,000円)
  - ・大学の魅力向上に資する環境整備
- **高専の教育充実と外大との同一法人下での運営準備《93,860千円》**
  - ・教育研究機能や地域産業界等との連携機能の強化に向けた調査・検討
  - ・ICTを活用した教育の推進に向けたネットワーク環境の整備
  - ・外大との同一法人下での運営による地方独立行政法人への移行準備（R5.4月移行）
  - ・同一法人下での運営準備として、公立大学法人の理事長と学長を分離
- **学生の社会貢献活動の促進《32,353千円》**
  - ・社会課題や地域課題の解決に向けた継続的な社会貢献活動への学生の参加を促進する  
「KOBE学生地域貢献スクラム」の実施

3

## 孤独・孤立対策

1億5,900万円

- **こども・若者ケアラーへの支援 《26,066千円》**
  - ・支援が必要なこどもケアラー（18歳未満）に対する訪問支援事業の創設
  - ・こども・若者ケアラー相談・支援窓口運営と交流・情報交換の場づくり
  - ・関係者や市民への理解促進の取組み
- **こどもの居場所づくりの全市展開（再掲） 《101,491千円》**
  - ・実施団体、利用者、関係機関が情報の収集・発信に利用できるポータルサイトの開設（R4.10月）
  - ・立上げ・運営支援を担うコーディネーターの配置（こども食堂・学習支援：R4年度163校区中127校区で実施）
- **こどもの見守り支援体制の強化（再掲） 《539千円》**
  - ・こどもの居場所づくり実施団体を通じた見守り支援等のモデル実施
- **こころの相談体制の充実（再掲） 《30,835千円》**
  - ・「神戸市こころといのちの電話相談」の運営



3

## 生活困窮者等に対する支援

134億6,400万円

### ● 生活困窮者への支援（再掲）《13,128,058千円》

- ・ 区役所の「くらし支援窓口」において、自立に向けた伴走型の支援を実施
- ・ 困窮を理由とした再犯防止のため、出所者等の自立・社会復帰に対する支援を検討
- ・ 食料・衛生用品等の提供とあわせた生活相談会の実施
- ・ 生活困窮者等を支援する地域団体における人材確保の仕組みづくり
- ・ 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の支給  
（1世帯あたり5万円、R4年度：220,785世帯）
- ・ 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給（R4年度：2,712世帯）
- ・ 生活に困窮する若者の相談支援に取り組む団体の活動を支援

### ● 住居確保給付金の支給《138,712千円》

- ・ 離職や離職と同程度の水準に減収した生活困窮者に家賃相当額を支援

### ● 多様なセーフティネット住宅の確保《11,000千円》

- ・ 住宅確保要配慮者を受け入れるセーフティネット住宅の家主等を対象とした相談窓口の設置  
（実績：93件）
- ・ セーフティネット住宅等に入居する際の家賃債務保証料等を支援（最大6万円/実績：12件）

### ● ひとり親家庭への支援（一部再掲）《25,794千円》

- ・ ひとり親家庭の中長期的な自立を支援するため、資格取得をサポート（受講者329名）

### ● 食を通じたつながり支援（再掲）《123,241千円》

- ・ 厳しい生活状況にある世帯に対して食品等の提供を行う団体の活動を支援

### ● 中学生等への学びの環境整備（再掲）《36,867千円》

- ・ 経済的課題等を抱える世帯の中学生に対して学習支援活動を行う団体を支援
- ・ 経済的な事情による学力格差が懸念される中学生等に対するICTを活用した学習支援

● **都市公園の再整備 《1,518,810千円》**

- ・拠点公園の再整備（東遊園地、磯上公園等）
- ・大規模公園施設の設備改修（諏訪山公園、須磨浦公園等）
- ・その他老朽化した遊具や公園施設の再整備

● **須磨エリアの活性化 《233,278千円》**

- ・須磨エリアの回遊性向上とにぎわいづくりに向けた実証事業  
（次世代モビリティの実証事業、海上交通に関する実証事業等）
- ・須磨ヨットハーバーの魅力向上に向けた再整備の事業化検討

● **王子公園の再整備 《51,837千円》**

- ・王子公園再整備に向けた調査・検討の実施

● **地下鉄海岸線沿線の活性化 《72,574千円》**

- ・こべっこランド・こども家庭センターの移転及び県立兵庫津ミュージアムの開館にあわせた関連事業の実施
- ・県立兵庫津ミュージアム周辺のプロムナード整備
- ・兵庫運河周辺の活性化（大輪田泊の石椋周辺整備、兵庫津の道における案内サインの整備等）

● **自転車の利活用促進 《5,143千円》**

- ・神出山田自転車道におけるシェアサイクルの実施

● **都市政策研究の推進 《17,748千円》**

- ・神戸の中長期的な政策課題の発掘・調査・研究

## 4

### 空家空地対策の推進

8億5,500万円

- **子育て世帯等のこうべぐらし応援（再掲）《444,342千円》**
  - ・子育て応援賃貸住宅住み替え補助（実績：747件）  
【こうべ移住型】最大25万円【団地活用型】最大35万円
  - ・子育て応援住宅取得補助制度の継続（実績：739件）  
【リノベ型】最大45万円 【宅地購入型】最大45万円 【建替え型】最大95万円
- **建築家との協働による空き家活用支援《67,080千円》**
  - ・地域活性化や社会課題解決に資する空き家活用の設計・工事費を補助（上限500万円）  
（実績：20件）
- **空き家おこし協力隊の取組み強化《7,717千円》**
  - ・士業等の専門家との連携強化及び電力データ等を活用した所有者への働きかけ・支援の強化  
（支援物件数：22件、派遣回数：52回、活用件数：6件）
- **空き地活用支援制度《21,797千円》**
  - ・空き地の取得・整備・維持にかかる既存補助制度を整理・統合し受付窓口を一本化  
（実績：65件）
- **老朽空家対策《307,235千円》**
  - ・老朽空家等解体補助制度  
（狭隘道路・共同住宅の老朽空家：上限100万円、その他老朽空家等：上限60万円）  
（実績：717戸/443件）
- **農村地域における空き家・空き施設活用《6,000千円》**
  - ・里山・農村版「空き家おこし協力隊」の創設
  - ・空き家等での起業・移住にかかる改修費等の補助制度の創設  
（補助上限：50万円、補助率：1/3）

4

## 里山・農村地域等の活性化と賑わいの創出

5億5,100万円

### ● 持続可能な農業の振興（一部再掲）《319,468千円》

- ・農地管理神戸方式の構築（集落営農組合の広域法人化の推進、省力化農業用機械の導入支援）
- ・「こうべハーベスト」等を活用した農業者支援
- ・果樹の生産振興と担い手育成（こうべ果樹の就農学校開設等）
- ・ため池改修事業等の推進
- ・利用されていない防災重点農業用ため池の廃止を推進
- ・井吹南地区におけるほ場整備事業に向けた測量の実施

### ● 有害鳥獣対策《86,308千円》

- ・有害鳥獣・特定外来生物の捕獲罠の増設及びICT機器の活用
- ・有害鳥獣捕獲従事者の育成・確保

### ● 農村定住環境の整備（一部再掲）《89,218千円》

- ・里山・農村版「空き家おこし協力隊」の創設
- ・空き家等での起業・移住にかかる改修費等の補助制度の創設  
（補助上限：50万円、補助率：1/3）
- ・移住・起業ワンストップ相談窓口の開設
- ・新たな担い手の確保（神戸ネクストファーマーの育成）
- ・農村地域での暮らしを体験できる「移住体験施設」の運営
- ・神戸地域おこし隊の増員（4人→5人）
- ・R5.4月の義務教育学校八多学園開校に向けた施設整備

### ● 自然文化環境の保全《5,426千円》

- ・茅葺民家の保全活用（上限：500万円、補助率：1/2）
- ・山田町の将来像実現に向けた交流拠点整備の検討

### ● 多井畑西地区の里山の保全・活用《27,755千円》

- ・里山まちづくり実施計画策定、地域と協働した持続可能な里山林整備

● **里山・農村地域の情報発信の強化 《14,960千円》**

- ・道の駅「神戸フルーツ・フラワーパーク大沢」に「BE KOBE」のモニュメントを設置

● **自然を活かした新たな体験型コンテンツの開発（再掲） 《7,056千円》**

- ・民間事業者が取り組む自然を活用した新たな体験型コンテンツの開発を支援

4. のびやかなくらしと環境を創る (2) 神戸農村・里山の再生

4

## 六甲山・摩耶山等の活性化

3億3,800万円

● **六甲山・摩耶山の活性化 《284,506千円》**

- ・山上での交通社会実験及び山上へのアクセス向上の検討
- ・ビーナステラスの魅力向上
- ・摩耶山掬星台の再整備に向けた検討
- ・ハイキングコースの改修及び維持管理

● **六甲山上スマートシティ構想の推進 《23,575千円》**

- ・遊休施設の利活用、物件に関する相談窓口の運営
- ・山上のビジネス交流拠点「共創ラボROKKONOMAD」の運営支援
- ・都市と六甲山の「2拠点ワークスタイル」の普及を促進

● **六甲山のアートによる活性化 《15,500千円》**

- ・六甲ミーツ・アートへの支援

● **自然体験の充実（再掲） 《14,267千円》**

- ・自然の家のリニューアル・活性化に向けた再整備方針の策定

# 4

## カーボンニュートラルの推進

3億300万円

- **水素エネルギー利活用の推進 《87,008千円》**
  - ・水素ステーション整備補助（補助実績：1件、R5.5月供用開始）
  - ・市バスに水素バス（燃料電池バス）を1台導入（R5.4月運行開始）
- **カーボンニュートラルの推進（一部再掲） 《146,915千円》**
  - ・KOBZゼロカーボン支援補助金制度  
（市民及び事業者による先進的・創造的な取組みを支援、補助実績：18件）
  - ・既存の戸建て住宅の省エネ改修等にかかる費用を支援（実績：6件）
  - ・グリーンイノベーションにかかる事業の調査・検討
  - ・バイオマス受入設備の整備に向けた調査・検討
  - ・CO2排出量削減が期待される設備の導入支援
- **カーボンニュートラルレポート（CNP）の形成 《49,348千円》**
  - ・カーボンニュートラルレポート（CNP）形成計画の策定
  - ・陸上電力供給設備の導入（R5年秋頃供用開始予定）
- **まわり続けるリサイクルの推進 《16,714千円》**
  - ・地域拠点におけるプラスチック、びん等の資源回収ステーションの展開（9か所）
  - ・企業等と連携した水平リサイクルの推進
- **「KOBZストップthe食品ロス」運動 《2,599千円》**
  - ・フードドライブの拡大及びフードバンク団体への支援の拡充（補助実績：2件）

## 4

### ブルーカーボン・グリーンカーボンの推進

3億4,600万円

#### ● ブルーカーボンの推進 《7,617千円》

- ・淡水ブルーカーボンのモデル構築及び移植実証実験の実施（市内2か所）
- ・神戸港におけるクレジット事業化検討等  
（神戸空港島・ポートアイランド2期の緩傾斜護岸等）

#### ● KOBEゼロカーボン支援補助金制度（再掲） 《24,084千円》

- ・市民及び事業者が実施するゼロカーボンシティの実現に向けた取組みを支援  
（補助実績：18件）

#### ● 多井畑西地区の里山の保全・活用（再掲） 《27,755千円》

- ・里山まちづくり実施計画策定、地域と協働した持続可能な里山林整備

#### ● 六甲山森林整備戦略（一部再掲） 《285,698千円》

- ・県民緑税事業や森林環境譲与税等を活用した森林整備や木材活用等

## 4

### 生物多様性の保全と再生

1億1,800万円

#### ● 生物多様性保全の推進 《60,269千円》

- ・里山の生物多様性保全・再生に向けたモデル事業の実施（北区山田町）
- ・環境DNA分析等の先進的技術を活用した動植物の生息・生育状況調査
- ・生態系に悪影響を及ぼす外来生物・有害鳥獣対策

#### ● 生物多様性普及・啓発拠点の整備 《24,425千円》

- ・外来生物展示センターを整備（R4.8月開設、R5.3月リニューアルオープン）

#### ● 生物多様性に関する国際シンポジウムの開催 《4,997千円》

- ・市民、企業、研究機関、国際機関等を対象とした国際シンポジウムの開催  
（R5.3月開催/参加者数230名）

#### ● 多井畑西地区の里山の保全・活用（再掲） 《27,755千円》

- ・里山まちづくり実施計画策定、地域と協働した持続可能な里山林整備

4

## 外国人が住みよい地域づくり

1,600万円

### ● 在住外国人支援体制の充実 《12,816千円》

- ・ 在住外国人支援団体等のネットワーク化を進めるための「多文化共生コーディネーター」の配置 (R4.5月～)

### ● 留学生による外国人児童生徒等の支援 《3,046千円》

- ・ 留学生を学校生活への早期適応等を図る「ランゲージ支援員」に活用
- ・ 留学生による母語・母文化を通じた交流や児童生徒の学習支援の実施

4

## こうべ女性活躍プロジェクトの推進

2,000万円

### ● 女性の「働く」をサポート 《8,940千円》

- ・ 子どもと一緒に利用できるコワーキング施設の充実  
(一時保育のサービス：週1日→週5日)

### ● 「神戸版理工チャレンジ」の推進 《1,513千円》

- ・ 女子中高生に対して市内の企業や市立工業高等専門学校での実験体験やラボ見学を実施

### ● 女性のキャリアアップ・再就職支援 《8,172千円》

- ・ 女性の就労支援の実施 (就労セミナー、キャリア相談等)
- ・ 市内企業の女性リーダー育成プログラムの実施
- ・ 中小企業の女性社員向けスキルアップ研修の実施

### ● 企業認定制度の創設 《991千円》

- ・ 女性活躍やワーク・ライフ・バランスの推進に積極的に取り組む企業を県市共同で認定

## 4

## 芸術・文化の振興

97億8,800万円

- **新・神戸文化ホールの整備 《3,828,317千円》**
  - ・設計モニタリング業務、管理運営計画の検討
  - ・舞台芸術・運営企画の専門人材の確保
- **なでしこ芸術文化センターの整備 《5,643,032千円》**
  - ・なでしこ芸術文化センター（西神中央ホール、新西図書館）の整備（R4.10月開館）
- **神戸アートビレッジセンターのリニューアル 《191,399千円》**
  - ・施設の機能見直しに伴う設計・工事（R5.4月リニューアルオープン）
- **アーティストの活動機会の創出（再掲） 《52,103千円》**
  - ・神戸のアーティストを起用したまちなかでのイベントの開催を支援（補助実績数：205件）
- **六甲山のアートによる活性化（再掲） 《15,500千円》**
  - ・六甲ミーツ・アートへの支援
- **アート作品による公共空間のリニューアル 《7,183千円》**
  - ・アーティストの作品をまちなかに設置
  - ・ミューラルアートによるまちのにぎわい創出
- **ストリートピアノの活用 《1,984千円》**
  - ・市内各所に設置しているストリートピアノを活用したにぎわい創出事業の実施
- **日展・神戸展の開催 《13,004千円》**
  - ・日展・神戸展の開催
  - ・六甲アイランド・アートフェアの開催
- **五色塚古墳の整備 《10,166千円》**
  - ・古墳外濠跡等の史跡の保存整備及び周辺公園・ガイダンス施設の整備に向けた基本設計
- **「神戸歴史遺産」の保存と活用 《25,201千円》**
  - ・神戸歴史遺産の認定・助成（認定5件・助成8件）

4

## スポーツ振興

2億2,800万円

- **世界パラ陸上競技選手権大会の開催準備《70,693千円》**
  - ・各種大会計画の策定、プロモーション活動、テスト大会（日本パラ陸上競技選手権大会）の実施等
- **ポートアイランドスポーツセンターの再整備《22,016千円》**
  - ・整備に向けたPFIアドバイザー事業者選定
- **磯上体育館の整備《134,389千円》**
  - ・磯上公園内に新体育館を整備（R4.7月供用開始）

5

## 市内産業の活性化

27億4,800万円

- **オープンイノベーション活性化支援（再掲）《25,870千円》**
  - ・新たな課題に挑戦する市内中堅・大企業と必要な技術を持つ企業とのマッチングプログラムの実施
  - ・企業同士を“顔の見える関係”につなげるコミュニティの運営
- **中小企業の競争力強化・経営継続支援（再掲）《181,265千円》**
  - ・CO2排出量削減が期待される設備の導入支援
  - ・DXを目指す個人事業主等への伴走型支援
  - ・事業再構築補助金の申請にかかる費用を支援
  - ・資金繰りを安定させる経営改善計画の策定にかかる費用を支援
  - ・越境ECの活用にかかる費用を支援
- **市内商業者支援の充実（再掲）《1,554,533千円》**
  - ・実店舗への誘客につながる大抽選会等の実施
  - ・商店街・小売市場で使える20%プレミアム付お買物券の発行
  - ・こうべ駅ナカ・街カドチャレンジショップ事業
  - ・阪神・淡路大震災と新型コロナウイルス感染症という二度の危機を乗り越えた飲食店を表彰
  - ・思い出の飲食店・商店街魅力発信
  - ・30%プレミアム付電子商品券の発行
- **ファッション産業の振興（一部再掲）《287,632千円》**
  - ・地場産業応援クーポン事業の実施  
(地場産品の購入に利用可能な最大30%割引のWebクーポンを発行)
  - ・神戸で「灘の酒」を飲もう！キャンペーンの実施
  - ・神戸のファッション文化を体感できるプログラムの実施
  - ・神戸で「アパレル」を学ぶ学生を支援（協力店舗による材料費割引等の仕組みづくり）
- **新たな産業用地の供給《249,416千円》**
  - ・新たな産業団地の調査・設計（西神戸ゴルフ場）
  - ・持続可能な「スマート産業団地」の実現に向けた調査

- **旧農業公園の再整備 《16,500千円》**
  - ・施設の一部解体撤去に向けた設計及びサウンディング調査の実施
- **市場機能の強化 《154,727千円》**
  - ・本場施設の再整備（冷蔵庫棟・加工場等の実施設計、既設水産卸売場改修等）
- **須磨海づり公園の安全対策 《277,485千円》**
  - ・須磨海づり公園の安全対策（釣台等の一部撤去）及びサウンディング調査の実施

5. 力強い神戸経済を創る （1）市内事業者等の経営基盤の強化

5

## 雇用環境の充実

2億4,200万円

- **学生・外国人留学生の市内就職促進（再掲） 《51,546千円》**
  - ・就職活動前の学生と神戸で働く社会人の交流会の拡充
  - ・「兵庫型奨学金返済支援制度」における神戸市独自の上乗せ補助を延長
  - ・外国人留学生向け合同企業説明会の拡充
- **失業中・休業中の求職者等への支援（再掲） 《139,795千円》**
  - ・市内企業の求人情報を特設サイトに掲載
  - ・合同企業説明会を複数回開催（R4.6・10月）
  - ・離職を余儀なくされた非正規雇用者等の生活の安定を図るため、雇用の場を提供
- **就職氷河期世代支援事業 《44,000千円》**
  - ・SNSやAIを活用したオンラインによるキャリア相談
- **高度外国人材の獲得・定着 《899千円》**
  - ・東欧の大学・企業等との産官学連携による人材獲得スキームの構築の検討
- **コワーキングスペース等の設置促進 《5,562千円》**
  - ・市内の宿泊施設・飲食店等と連携したコワーキングスペースの設置促進やお試し移住に資するプランを新たに設ける宿泊事業者等への環境整備支援（補助上限：100万円/件、補助率：1/2、補助実績6件）

5

## 観光振興

5億9,800万円

- **神戸のブランド力を高める観光誘客・周遊促進（再掲）《191,380千円》**
  - ・著名なアーティストとの連携による、観光地におけるパブリックアートの展開
  - ・扉を開けると神戸の風景等の動画が映る「神戸洋家具のドア」を首都圏等に設置
  - ・KOBEO観光スマートパスポート等の割引販売による市内観光の周遊促進
- **食都神戸のコンテンツを活かした観光誘客（再掲）《27,877千円》**
  - ・食と非日常体験を組み合わせた上質な観光商品の造成を支援
  - ・海外や首都圏でのメディアミックスによるプロモーションの強化
- **自然を活かした新たな体験型コンテンツの開発（再掲）《7,056千円》**
  - ・民間事業者が取り組む自然を活用した新たな体験型コンテンツの開発支援
- **夜型観光コンテンツの開発（再掲）《39,000千円》**
  - ・民間事業者が取り組む夜市の開催支援（上限300万円）
  - ・芸術文化を活用したナイトタイムエコノミーの推進
- **平日の宿泊需要の喚起（再掲）《41,217千円》**
  - ・教育旅行の誘致を促進（30万円/校）
  - ・企業のインセンティブツアーの開催支援（上限100万円）
- **東アジアとの相互送客プロモーション《6,956千円》**
  - ・官民連携による観光プロモーションの展開
- **六甲山・摩耶山の活性化（再掲）《284,506千円》**
  - ・山上の交通社会実験及び山上へのアクセス向上の検討
  - ・ビーナステラスの魅力向上
  - ・摩耶山掬星台再整備に向けた検討
  - ・ハイキングコースの改修及び維持管理



● **スタートアップ支援《145,115千円》**

- ・分野特化型の創業・成長支援を行う事業者（インキュベーター）誘致・定着支援
- ・若年層・女性等への起業家裾野拡大事業の実施
- ・起業家のニーズに合わせたグローバルメンターシッププログラムの実施
- ・若年層を中心としたエンジニア創出事業の実施
- ・アーバンイノベーション神戸の実施
- ・SDGs課題解決型の海外展開支援プログラムの実施

● **大学発アーバンイノベーション神戸（再掲）《32,375千円》**

- ・若手研究者への研究活動支援
- ・企業版ふるさと納税を活用した研究活動支援

● **革新的医療技術の創出・事業化促進《68,487千円》**

- ・ライフサイエンス分野のスタートアップ支援
- ・進出企業・団体等への研究開発補助（臨床研究推進枠の新設等）

● **六甲山上スマートシティ構想の推進（再掲）《23,575千円》**

- ・遊休施設の利活用、物件に関する相談窓口の運営
- ・山上のビジネス交流拠点「共創ラボROKKONOMAD」の運営支援
- ・都市と六甲山の「2拠点ワークスタイル」の普及を促進

● **スマートシティの推進《12,854千円》**

- ・データを活用したエリア別・分野別の課題解決施策の実施
- ・神戸市スマートシティ推進体制の確立・運営
- ・Be Smart KOBE（AI・IoTを活用した新規デジタルサービス創出支援）

● **海洋産業振興プロジェクトの推進 《22,969千円》**

- ・海洋産業等にかかる個別プロジェクトの実施支援
- ・海洋ネットワークの構築

● **イノベーション創出拠点の運営・活用 《16,267千円》**

- ・ビジネススクエア「ANCHOR KOBE」を活用したイノベーション創出の推進

5. 力強い神戸経済を創る (3) 革新的な起業・創業支援

5

**神戸医療産業都市の推進**

5億4,400万円

● **神戸未来医療構想の推進 《325,839千円》**

- ・神戸大学と連携した次世代医療機器の研究開発や専門人材の育成の推進
- ・医療機器開発プラットフォーム拠点の整備（R5年度末竣工予定）

● **革新的医療技術の創出・事業化促進（再掲） 《68,487千円》**

- ・ライフサイエンス分野のスタートアップ支援
- ・進出企業・団体等への研究開発補助（臨床研究推進枠の新設等）

● **次世代医療開発センターにおける研究に対する支援 《33,333千円》**

- ・神戸医療産業都市推進機構・感染症分野の研究チームへの支援

● **スーパーコンピュータ「富岳」における革新的な研究等に対する支援  
《115,956千円》**

- ・「富岳」における「創薬シミュレーション」等の革新的な研究を支援

## 6

## 三宮周辺エリア

96億7,300万円

### バスターミナル関連

- **新たなバスターミナルの整備 《3,617,486千円》**
  - ・雲井通5丁目再開発事業への支援（R4.6月解体工事着手）
  - ・新たなバスターミナルⅠ期事業を踏まえたⅡ期事業の検討
- **新・神戸文化ホールの整備（再掲） 《3,828,317千円》**
  - ・設計モニタリング業務、管理運営計画の検討
  - ・舞台芸術・運営企画の専門人材の確保
- **三宮図書館仮移転・新三宮図書館の整備 《124,985千円》**
  - ・三宮図書館をKIITO 2階へ仮移転（R4.7月開館）

### えき～まち空間等

- **三宮クロススクエア（第1段階）の実現に向けた事業の推進 《287,337千円》**
  - ・三宮北交差点改良（R4年度着工、R5年度工事完了予定）
  - ・春日野交差点改良工事（R4年度着工、R5年度工事完了予定）
  - ・歩行者空間デザインの検討
- **JR三ノ宮駅南側駅前広場等の再整備・にぎわいの創出 《77,952千円》**
  - ・R4年度都市計画決定
  - ・JR新駅ビル周辺の公共施設の再整備検討・設計
  - ・キッチンカーやイベント実施によるにぎわいの創出
- **バスターミナル周辺デッキの整備 《397,083千円》**
  - ・三宮駅周辺歩行者デッキの整備（R4年度設計）
- **サンキタ広場等のにぎわい創出 《87,235千円》**
  - ・エリアマネジメントの推進
  - ・神戸三宮阪急ビルへのデジタルサイネージ設置に対する支援

## ● 三宮の地下空間の再整備 《512,765千円》

- ・さんちかの再整備（R4年度工事着手、R6年度完了予定）
- ・三宮駅西線の再整備検討
- ・地下鉄三宮駅東コンコースのリニューアル  
（R4年度設計、R5年度工事着手、R6年度完了予定）

## ● 三宮駅周辺の再整備計画検討 《17,293千円》

- ・サンセンタープラザ等の再整備検討支援

## ● 異常高温対策 《18,682千円》

- ・ミスト広場の設置、道路上への散水
- ・神戸高専等との産学連携による異常高温対策実証事業

## ● 元町エリアの交通円滑化 《16,594千円》

- ・観光バス乗降場の試験運用

### 道路機能強化・回遊性向上

## ● 生田川右岸線の機能強化 《522,711千円》

- ・車線数の増加（片側直進2車線→3車線化工事）

## ● バスターミナル周辺デッキの整備（再掲） 《397,083千円》

- ・三宮駅周辺歩行者デッキの整備（R4年度設計）

## ● 都心～ウォーターフロントの回遊性向上 《37,638千円》

- ・ポートループの神戸駅延伸に向けた検討
- ・BRT・LRT導入検討
- ・新型モビリティの活用実証実験
- ・京橋ランプ周辺道路のあり方検討
- ・三宮都心部における市バスIC110円運賃エリア「三宮・エリア110」の実証実験の実施

## ● 税関線及び本庁舎2号館周辺道路の再整備 《126,815千円》

- ・税関線の再整備（R4年度設計）
- ・東町線の再整備（R3年度工事着手、R5年度工事完了予定）

## 6

### 市役所周辺エリア

78億1,600万円

- **本庁舎 2 号館の再整備 《1,070,799千円》**
  - ・新施設整備に向けた事業者の選定及び設計業務に係る協議・調整  
(R4年度～設計、R6年度～工事、R10年度頃完成予定)
  - ・連絡ロビー・エネルギー施設の建設工事 (R3年度工事着手、R6年度完成予定)
- **中央区役所・中央区文化センターの整備 《5,630,797千円》**
  - ・中央区役所・中央区文化センターの整備 (R4.7月供用開始)
- **東遊園地の再整備・活性化 (再掲) 《748,853千円》**
  - ・東遊園地の再整備、にぎわい拠点施設の整備  
(R3年度工事着手、R5.4月北側園地再整備完了)
- **磯上公園の再整備 (一部再掲) 《180,332千円》**
  - ・磯上体育館の整備 (R4.7月供用開始)
  - ・磯上公園及び周辺道路の再整備 (R4年度設計・工事着手、R5年度工事、R6年度完了予定)
- **税関前歩道橋のリニューアル 《167,492千円》**
  - ・税関前歩道橋の架替 (R3年度工事着手)
- **都心・三宮再整備における「自然の景」の創造 《16,999千円》**
  - ・自然を感じる風景を創出するための草花植栽の試行実施 (京町筋)
  - ・新たな花と緑のブランド戦略「Living Nature Kobe」による魅力発信

# 6

## ウォーターフロント地区の魅力向上

35億6,500万円

### ● ウォーターフロント地区の再開発（一部再掲）《3,324,390千円》

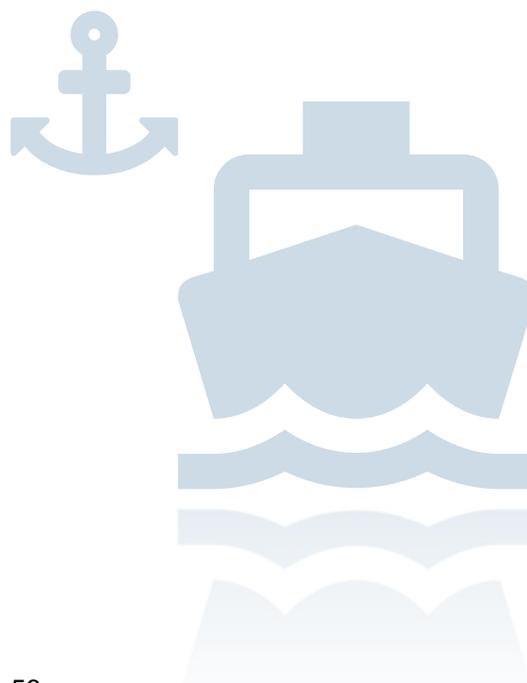
- ・新港第1・第2突堤間の水域活用の推進（防波堤整備・事業化検討等）
- ・中突堤周辺地区の再整備の推進（ポートタワーリニューアル、中央ビル南館の解体等）
- ・新港第2突堤再開発（緑地基本設計等）
- ・ウォーターフロント回遊性向上に向けた調査・検討  
（次世代モビリティの実証事業等、多様な移動手段の事業化検討（橋りょうの設計検討等））
- ・ハーバーランド東ブリッジの機能強化（R5～7年度工事、R7年度完了予定）
- ・（株）神戸ウォーターフロント開発機構による官民連携の取組み強化  
（エリアマネジメントによるにぎわい創出等）
- ・京橋ランプ周辺道路のあり方検討

### ● 新たな公共交通システムの導入（再掲）《16,078千円》

- ・ポートループの神戸駅延伸に向けた検討
- ・BRT・LRT導入検討

### ● ウォーターフロントのにぎわいづくり《224,262千円》

- ・メリケンパークのにぎわいづくり  
（ウォーターフロントアートプロジェクト推進、Wi-Fi利用可能エリアの拡大）
- ・花火・イルミネーションによる夜間景観の形成



## 6

### 駅周辺のリノベーション

295億3,300万円

#### 交流人口の増加をめざす

##### ● 都心・三宮の再整備 (再掲) 《18,644,735千円》

- ・新たなバスターミナルの整備 (R4.6月解体工事着手)
- ・新・神戸文化ホールの整備
- ・三宮図書館仮移転・新三宮図書館の整備 (R4.7月開館)
- ・三宮クロススクエア (第1段階) の実現に向けた事業の推進
- ・JR三ノ宮駅南側駅前広場等の再整備・にぎわいの創出 (R4年度都市計画決定)
- ・中央区役所・中央区文化センターの整備、本庁舎2号館の再整備等  
(R4.7月中央区役所・中央区文化センター供用開始、R10年度頃本庁舎2号館完成予定)
- ・さんちかの再整備 (R4年度工事着手、R6年度完了予定)
- ・地下鉄三宮駅東コンコースのリニューアル  
(R4年度設計、R5年度工事着手、R6年度完了予定)

##### ● 新神戸駅 《73,165千円》

- ・駅前広場の再整備

##### ● 神戸駅 《49,380千円》

- ・駅前広場の再整備 (R3~6年度設計)
- ・地下タワー式駐輪場の整備に向けた検討  
(R4~6年度設計、R6~8年度工事、R8年度供用開始予定)

#### 定住人口の増加をめざす

##### ● 名谷駅 《265,295千円》

- ・名谷駅ビルのリニューアル・駅ビル北館の整備  
(R4年度北館新設工事、R5年度駅ビル北館供用開始、R6年度駅ビルリニューアル予定)
- ・北須磨文化センターの改修 (R4~6年度空調整備等)
- ・駅北側ロータリーの改修 (R4~6年度工事、R6年度完了予定)
- ・北須磨支所の移転・再整備 (R3~6年度設計・工事、R6年度中供用開始予定)
- ・落合中央公園のリノベーション
- ・駅前広場の利活用
- ・駅周辺における住宅供給
- ・バスロータリー上屋改修 (R4~5年度設計、R5~7年度工事、R7年度完了予定)
- ・名谷駅南側の交通円滑化に向けた検討

## ● 西神中央駅（一部再掲）《8,410,477千円》

- ・ 駅西側広場の再整備（R4～6年度設計・工事、R6年度完了予定）
- ・ バスロータリー上屋改修（R4～5年度設計、R6～7年度工事、R7年度完了予定）
- ・ なでしこ芸術文化センター（西神中央ホール、新西図書館）の整備（R4.10月開館）
- ・ プレンティ広場リニューアル（R5.3月完了）
- ・ パークアベニューリニューアル（R3～5年度工事）
- ・ プレンティ広場・パークアベニューの利活用
- ・ 駅周辺における住宅供給
- ・ こべっこあそびひろば、ユースステーションの整備（R4年度工事、R5.5月供用開始）
- ・ 西神車庫用地の利活用検討

## ● 垂水駅（一部再掲）《1,004,096千円》

- ・ 駅西側ロータリー・立体原付駐車場の整備（R4～5年度工事、R5年度供用開始予定）
- ・ 駅西側広場の高質化（R5.3月整備完了）
- ・ 新垂水図書館及び周辺施設の整備（R4年度埋蔵文化財調査等）
- ・ 子育て支援拠点整備（児童館、おやこふらっとひろば）（R4年度工事、R5.6月供用開始）
- ・ 民間市街地再開発事業への支援（R7年度完成予定）
- ・ 垂水養護学校及び垂水体育館の解体（R7.2月新病院開院予定）

## ● 谷上駅《330,076千円》

- ・ 駅前広場及び土地利用転換の検討
- ・ 北神線のPRと谷上周辺の活性化のためのイベント実施（「おもちゃ箱列車」の開催）
- ・ 神戸三田線（皆森～谷上駅前）の渋滞対策（R4.6月芝床～谷上駅前東行き2車線供用開始）

## ● 鈴蘭台駅《142,887千円》

- ・ 北区文化センター・北図書館・すずらん台児童館の再整備（R4～5年度設計、R5～7年度工事、R7年度供用開始予定）
- ・ 鈴蘭台駅北地区土地区画整理事業

## ● 岡場駅《66,716千円》

- ・ 駅前広場の再整備（R4～5年度設計、R5～7年度工事、R7年度供用開始予定）。

## 地域の特性を活かす

- **灘駅（一部再掲）《105,485千円》**
  - ・ 駅南側広場の再整備（R4～5年度工事、R5年度供用開始予定）
- **新長田駅《76,463千円》**
  - ・ 地下鉄西神・山手線新長田駅のリニューアル（R5年度工事完了予定）
  - ・ 駅前広場の再整備
- **地下鉄長田駅《1,122千円》**
  - ・ 駅前空間及び駐輪場の再整備（R4年度設計、R5年度工事、R6年度供用開始予定）
- **湊川公園駅《31,240千円》**
  - ・ 優良建築物等整備への支援（R4年度事業完了）
- **神鉄沿線《331,759千円》**
  - ・ 有馬温泉・有馬口駅の再整備支援（美装化プラン作成）
  - ・ 花山・大池駅の駐輪場整備
  - ・ 北鈴蘭台駅前の民間市街地再開発事業への支援
  - ・ 西鈴蘭台駅の駅周辺再整備の検討

6

## ポートアイランド・六甲アイランド等の活性化

6億2,800万円

### ● ポートアイランド・リボーンプロジェクト (一部再掲) 《278,003千円》

- ・「ポートアイランド・リボーンプロジェクト」の検討
- ・青少年科学館のリニューアル (R4.7月プラネタリウム等リニューアルオープン)
- ・ポートアイランドスポーツセンターの再整備 (R4年度PFIアドバイザー選定)
- ・みなと空港線沿いの事業地の利活用
- ・南公園のリノベーション

### ● 六甲アイランドの活性化 (一部再掲) 《349,250千円》

- ・AOIA跡地の利活用に向けた基盤整備
- ・まちの魅力発信や回遊性向上を図るデジタルサイネージの設置
- ・リバーモール空間を活用した足湯施設の設置
- ・神戸ファッションプラザのリニューアル (サン広場など)
- ・神戸ファッションマートエントランスの活性化 (テナントスペースの新設)
- ・日展・神戸展の開催
- ・六甲アイランド・アートフェア

6

## 陸海空の広域交通結節機能の強化

162億2,400万円

- **国際コンテナ戦略港湾の推進 (一部再掲) 《11,680,052千円》**
  - ・ 高規格コンテナターミナルの整備
  - ・ SDGsや環境に優しい集貨事業の推進
  - ・ カーボンニュートラルポート (CNP) の形成
- **ポートアイランド・神戸空港へのアクセス向上 (一部再掲) 《1,637,838千円》**
  - ・ 生田川右岸線の機能強化 (片側直進2車線→3車線化工事)
  - ・ 神戸空港連絡橋4車線化 (R5年度完了予定)
  - ・ 社会実験バスによる輸送力の補完
  - ・ 中央市民病院利用者の路線バス無料化
- **大阪湾岸道路西伸部の事業促進 《1,962,001千円》**
  - ・ 大阪湾岸道路西伸部 (六甲アイランド北～駒栄) の事業促進
- **広域幹線道路等の整備 (一部再掲) 《943,290千円》**
  - ・ 神戸西バイパスの事業促進
  - ・ 国道175号の事業促進
  - ・ 神戸三田線 (皆森～谷上駅前) 等の渋滞対策 (R4.6月芝床～谷上駅前東行き2車線供用開始)
  - ・ 京橋ランプ周辺道路のあり方検討
  - ・ 新神戸トンネル南伸部等の事業化検討

- **市民参加による地域課題・社会課題の解決 《63,639千円》**
  - ・地域課題解決に資するNPO等支援事業の創設  
(地域課題解決を進めるNPO等の活動や運営基盤強化に対する幅広い支援制度)  
(補助実績：95団体)
  - ・地域貢献応援プラットフォームの活用  
(社会課題解決に向けた市民参加の場の提供) (実績：16件)
  - ・自治組織やNPO法人が所有又は賃借する集会施設の修繕等を支援
- **地域における多世代交流の推進 《43,507千円》**
  - ・地域福祉センターを拠点とした子育て世代の利用促進や多世代交流の推進
  - ・地域福祉センター等における公衆Wi-Fiの整備 (196拠点に設置完了)
  - ・未利用市有地の新たな活用実証事業
- **学生の社会貢献活動の促進 (再掲) 《32,353千円》**
  - ・社会課題や地域課題の解決に向けた継続的な社会貢献活動への学生の参加を促進する  
「KOBE学生地域貢献スクラム」の実施
- **留学生による外国人児童生徒等の支援 (再掲) 《3,046千円》**
  - ・留学生を学校生活への早期適応等を図る「ランゲージ支援員」に活用
  - ・留学生による母語・母文化を通じた交流や児童生徒の学習支援の実施
- **神戸アートビレッジセンターのリニューアル (再掲) 《191,399千円》**
  - ・施設の機能見直しに伴う設計・工事 (R5.4月リニューアルオープン)

7

## DXによる市民サービスの向上

92億8,200万円

### ● 市民向けデジタルサービスの向上 《64,810千円》

- ・市民向けポータルサイトの運営・機能拡充（スマートこうべ）
- ・市民向けデジタルサービスのポータルサイトにおけるワンストップ化
- ・高齢者等のデジタルリテラシー向上支援（デジタルデバイド対策）

### ● 行政手続きのスマート化 《139,845千円》

- ・「e-KOBE：神戸市スマート申請システム」の運用
- ・行政手続きのスマート化促進のためのBPR支援  
（スマート化率目標：R7年度末 70%、実績：R4年度末52.1%（件数ベース））
- ・限られた人員体制で市民サービスの維持・向上を図る「スマート区役所」の検討
- ・スマート申請を行うことが困難な方を対象として手続きの支援等を行う  
「学園都市スマートサポート窓口」を R4.10月に設置
- ・あじさいネットの利便性向上

### ● 図書館サービスの一部自動化等 《388,881千円》

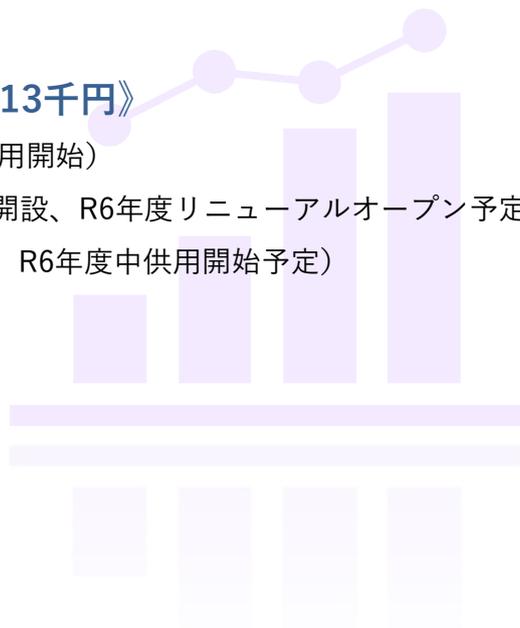
- ・自動返却機や予約図書セルフ受取棚、Web座席管理システム等の設置による窓口の混雑緩和
- ・Web事前申請による図書館カード発行手続きの簡便化、マイナンバーカードとの連携

### ● 水道料金等支払手続きの電子化 《27,066千円》

- ・水道料金クレジットカード払いのWeb受付システムの構築（R5年度受付開始）
- ・給水装置工事の手数料等支払いのキャッシュレス化

### ● 行政施設の機能強化（一部再掲） 《6,174,813千円》

- ・中央区役所・中央区文化センターの整備（R4.7月供用開始）
- ・玉津支所の整備（R4～5年度改修工事、R5.5月窓口開設、R6年度リニューアルオープン予定）
- ・北須磨支所の移転・再整備（R3～6年度設計・工事、R6年度中供用開始予定）



## ● 区役所業務の効率化 《13,701千円》

- ・ 国民健康保険高額療養費自動償還制度の対象拡充  
（70歳以上の世帯のみから、69歳以下の者が含まれる場合も対象に）
- ・ 滞納処分等の業務を各区役所等から税務部収税課（新長田合同庁舎）に集約  
（国民健康保険料：R3.10月～、後期高齢者医療保険料・介護保険料：R4.4月～）

## ● 区役所窓口業務の委託化 《419,417千円》

- ・ 市民課・保険年金医療課・市税の窓口の定型的業務を外部委託化  
（兵庫区役所・北神区役所で先行実施  
市民課：R3.10月～、保険年金医療課・市税の窓口：R4.4月～）
- ・ おくやみコーナーのワンストップ化（兵庫区役所・北神区役所で先行実施：R4.4月～）

## ● 電子・郵送申請の推進 《727,890千円》

- ・ 行政事務センターによる定型的な行政手続きの集約化（R5.3月時点：81手続き）  
（こども医療費助成資格認定、はり・きゅう・マッサージ施術料助成等）

## ● マイナンバーカードの普及・利活用促進 《1,131,309千円》

- ・ 区役所臨時窓口・サテライト・三宮センター運営
- ・ マイナポイント・電子申請等の促進

## ● デジタル媒体を活用した戦略的広報の強化 《139,801千円》

- ・ 外部人材の活用によるデザイン向上及び戦略性・統一性をもった広報媒体の制作
- ・ 市内外におけるデジタルサイネージのさらなる活用（R5.3月時点：245か所）
- ・ インターネット広告の活用によるターゲットに届く広報の強化
- ・ デジタル版広報紙KOBEの配信（R4.8月号～）

## ● 市ホームページ等の機能拡充 《54,394千円》

- ・ 市民にとって分かりやすく、探しやすいホームページとFAQの再構築  
（ごみ検索機能の改善、問い合わせフォームの改善等）
- ・ 代表電話交換業務の応対品質の改善

# 7

## 働き方改革の推進

22億9,800万円

- **基幹系業務システム標準化等事業 《1,562,468千円》**
  - ・ 基幹系業務システムの標準化 (R7年度まで)
  - ・ 福祉情報・生活保護システムの再構築 (R5年度稼働)
- **税務業務の効率化 《185,066千円》**
  - ・ 軽自動車税業務等の外部委託の拡充・Web申請の導入
- **保健所業務のデジタル化 (再掲) 《70,767千円》**
  - ・ 患者データ管理アプリの活用による保健所業務の円滑化
  - ・ 結核患者情報のシステム化等、保健所業務のさらなるデジタル化の推進
- **ICTを利用した業務効率化 《462,764千円》**
  - ・ ICTツールを活用した業務の効率化
  - ・ テレワーク環境の整備
  - ・ 基幹系端末の統合
  - ・ EBPMの推進 (データに基づく政策形成)
  - ・ 庁内のDX人材育成
  - ・ 道路・街路樹等情報のGIS管理
  - ・ ドローンによる水管橋点検
- **区役所会計審査機能の集約 《16,802千円》**
  - ・ 区役所会計審査機能の本庁会計室への業務集約
  - ・ 区役所銀行派出所廃止に伴う入出金機の導入

## 参考 主要施策に係る主な「神戸2025ビジョン」のKPI（進捗状況）

- ◆ コロナ禍において市民の命と健康を守ることを最優先に、コロナ後の新たな時代をリードする施策をスピード感をもって展開した。
- ◆ SDGs（持続可能な開発目標）の考え方を取り入れ策定した「神戸2025ビジョン」を引き続き推進し、未来の世代が過度な負担を背負い込むことがないよう、堅実な成長戦略により、さらなる都市の成長を促す好循環を創出していく。

事業名	KPI	令和4年度進捗状況	令和4年度目標値
<b>(1) コロナとのたたかいに打ち克つ</b>			
<b>(2) 健康・安全を守る</b>			
認知症サポーター養成	15万人（令和7年度）	131,672人	135,388人
地域包括ケアの推進	15,387床（施設系サービス）（令和7年度）	13,801床	14,245床
<b>(3) 温もりのある地域社会を創る</b>			
待機児童対策	教育・保育施設などの利用定員：30,629人（令和6年度）	30,484人	30,346人
病児保育事業	利用定員：25,680人（令和6年度）	33,120人	25,680人
学童保育	利用者数：17,760人（令和6年度）	16,752人	17,177人
地域子育て支援拠点事業	箇所数：141箇所（令和6年度）	150箇所	141箇所
障がい者への支援	計画相談支援専門員：60人増（令和3～5年度）	21人	20人／年
<b>(4) のびやかなくらしと環境を創る</b>			
空き家・空き地対策の推進	老朽空家等解体支援等による改善件数：5,000件（令和3～7年度）	1,138件	1,000件／年
里山・農村地域等の活性化	農村地域における起業数：125件 農村移住件数：75件（令和3～7年度）	39件 16件	25件／年 15件／年
六甲山上スマートシティ構想の推進	山上オフィス企業会員数：200社（令和5年度）	67社	140社
神戸歴史遺産の保存と活用	未指定文化財の神戸歴史遺産新規認定件数：30件（令和3～7年度）	5件	6件／年
<b>(5) 力強い神戸経済を創る</b>			
雇用創出数	3,400人（令和3～7年度）	714人	680人／年
スタートアップ支援	支援スタートアップ数：1,000社 域内スタートアップ設立数：80社（令和3～7年度）	294社 21社	200社／年 16社／年
予防医療・先制医療の推進	企業等により健康・医療関連データを活用して実施された共同研究や実証試験の件数：20件（令和3～7年度）	11件	4件／年
神戸観光の推進	日本人延べ宿泊者数：590万人 外国人延べ宿泊者数：100万人（令和7年）	545万人 2万人	500万人 60万人
<b>(6) 未来に輝く神戸の街を創る</b>			
都心・三宮再整備の推進	三宮周辺地区の建替えの計画件数：7件（令和7年度）	5件	5件
駅前空間の魅力向上	12駅（令和3～7年度）	2駅	—
国際コンテナ戦略港湾(外航コンテナ航路)	78航路以上（令和7年度）	78航路	—
<b>(7) DXの活用による市民参加を進める</b>			
行政手続きスマート化率	件数ベースで70%（令和7年度）	52%	45%
インターネットを使用する高齢者の割合	90%（令和7年度）	84.7%	79.5%

## VI. 令和4年度事業別行政コスト計算書

事業別行政コスト計算書の目的は、事業に要する人件費などを含めたコストに対して、市民のみなさまからの税金などがどのくらい使われているのかを明らかにすることです。

これにより市政に対する理解を深めていただくとともに、職員のコスト意識を向上させ、市民の視点で透明性の高い行政運営の実現に努めていきます。

### ◆作成基準

人件費や物件費などの運営・業務に要するコストは市の会計区分に基づいて作成しましたが、一部、減価償却費や回収不能見込計上額などについては、統一した地方公会計の基準を準用しました。そのため、市の決算額とは異なります。

### ◆算定条件（4年度決算）

○運営・業務に要するコスト	人件費・物件費等
○1人あたりのコスト	運営・業務に要したコスト÷利用者等の数
○市民1人あたりの市税等の投入額	運営・業務に要した一般財源÷人口
○人口	1,503,386人（R5.3.31現在）

## 1. 市税の課税・徴収業務

### ◆事業概要

市民のくらしの安全・安心を守り、住みよいまちづくりを進めるための大切な財源である市税を確保するために、新長田合同庁舎及び各区役所内の窓口において課税・徴収業務を行うとともに、市税の証明書発行業務などを行っています。

### ◆4年度に要したコスト

○市税の課税・徴収業務に要するコスト	62億662万円（△1,926万円）
○市税1万円を徴収するのに必要な市税等の投入額	106円（△2円）
○市民1人あたりの市税等の投入額	2,238円（+13円）



## 2. 救急業務

### ◆事業概要

本市では、急病や事故による負傷に対する救急出動件数は約9万9千件にのぼり、昼夜を問わず隊員が救急救命業務に従事しています。また、一人でも多くの命を救うため救急救命士の計画的な養成などの救急業務の向上に取り組んでいます。



### ◆4年度に要したコスト

- 救急業務に要するコスト
- 救急出動1件あたりのコスト (R4年度救急出動件数:99,489件)
- 市民1人あたりの市税等の投入額

44億7,860万円 (+5,260万円)

4万5,016円 (△6,216円)

2,978円 (+52円)

## 3. 公立保育所の運営

### ◆事業概要

保育所は保護者の就労や療養などの理由で、昼間、家庭で保育を受けられない子どもを保育する児童福祉施設です。本市では、市内57か所の公立保育所を運営しています。



### ◆4年度に要したコスト

- 公立保育所運営に要するコスト
- 入所児童1人あたりのコスト (R4年度入所児童:5,604人)
- 市民1人あたりの市税等の投入額

99億7,313万円 (+8億2,508万円)

177万9,645円 (+18万4,241円)

6,295円 (+540円)

## 4. 公立幼稚園の運営

### ◆事業概要

本市では、私立幼稚園との連携及び役割分担のもと、幼児期における特別支援教育の充実、西北神の農村地域等での就園の確保、質の高い幼児教育の実践・発信等を目的として、市内32か所の公立幼稚園を運営しています。



### ◆4年度に要したコスト

- 公立幼稚園の管理運営に要するコスト
- 園児1人あたりのコスト (R4年度園児数:1,179人)
- 市民1人あたりの市税等の投入額

21億9,101万円 (△4,193万円)

185万8,366円 (+11万6,603円)

1,447円 (△28円)

## 5. ごみ収集業務

### ◆事業概要

一般家庭から出るごみを収集し、処理施設まで運搬する業務です。さらなるごみの減量・資源化を推進するため、市民のみなさまに対し、ごみ出しルール等の啓発活動を行っています。



### ◆4年度に要したコスト

○ごみ収集業務に要するコスト	90億4,042万円 (△4,985万円)
○1世帯あたりのコスト (R4年度末世帯数:771,248世帯)	1万1,722円 (△142円)
○市民1人あたりの市税等の投入額	6,013円 (△4円)

## 6. 図書館の運営

### ◆事業概要

市内12館の図書館が、年間約587万冊の図書の貸出やレファレンス（調べもの支援）、おはなし会や各館独自の行事・展示を行っています。また、予約図書受取コーナーや返却ポストの設置、自動車図書館の運行、電子図書館など、市民に身近な図書館サービスの向上を図っています。



西図書館

### ◆4年度に要したコスト

○管理運営に要するコスト	17億1,221万円 (+1,400万円)
○利用登録者1人あたりのコスト (R4年度利用登録者:407,737人)	4,199円 (+94円)
○市民1人あたりの市税等の投入額	1,138円 (+30円)

## 7. 区役所等市民課窓口業務

### ◆事業概要

区役所等市民課窓口では、戸籍の届け出、住民異動届、マイナンバーカードの交付など市民にとって身近な手続き業務を行っています。また、毎週木曜日に夜間特別窓口を実施するとともに、引越しに伴う手続きを1箇所で行える総合窓口を設置するなどサービス向上に向けた取り組みを進めています。



総合窓口の設置

### ◆4年度に要したコスト

○市民課窓口業務に要するコスト	46億4,605万円 (△2億1,750万円)
○市民1人あたりの市税等の投入額	2,296円 (+258円)

## VII. 参考資料

### 1. 令和4年度 各会計決算状況（見込）

（単位：百万円・％）

会計別	予算額	歳入		歳出		繰越事業費	
		決算額	収入率	決算額	執行率	金額	繰越率
一般会計	1,028,273	941,714	91.6	931,745	90.6	44,108	4.3
市場事業費	3,379	3,118	92.3	3,118	92.3	66	2.0
食肉セクタ－事業費	940	829	88.2	828	88.1	15	1.6
国民健康保険事業費	158,130	158,138	100.0	156,413	98.9	-	-
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	159	376	236.5	59	37.1	-	-
駐車場事業費	1,304	1,138	87.3	1,078	82.7	60	4.6
農業集落排水事業費	1,524	1,306	85.7	1,271	83.4	244	16.0
市街地再開発事業費	5,665	5,286	93.3	5,072	89.5	558	9.8
市営住宅事業費	37,604	27,954	74.3	27,847	74.1	5,969	15.9
介護保険事業費	158,418	153,516	96.9	149,188	94.2	-	-
後期高齢者医療事業費	44,001	42,411	96.4	42,250	96.0	-	-
公債費	263,763	261,283	99.1	261,283	99.1	-	-
（特別会計・計）	674,885	655,354	97.1	648,407	96.1	6,911	1.0
下水道事業会計	78,324	50,395	64.3	61,817	78.9	11,593	14.8
新都市整備事業会計	61,046	24,983	40.9	47,359	77.6	670	1.1
港湾事業会計	93,439	62,367	66.7	73,616	78.8	9,977	10.7
自動車事業会計	13,443	11,835	88.0	12,557	93.4	-	-
高速鉄道事業会計	65,037	46,262	71.1	57,131	87.8	1,215	1.9
水道事業会計	60,430	39,586	65.5	50,855	84.2	8,852	14.6
工業用水道事業会計	4,194	2,102	50.1	3,461	82.5	330	7.9
（企業会計・計）	375,913	237,530	63.2	306,796	81.6	32,637	8.7
特別・企業会計合計	1,050,798	892,884	85.0	955,203	90.9	39,548	3.8
合計	2,079,071	1,834,598	88.2	1,886,948	90.8	83,656	4.0

（注）①予算・決算とも税込数値である。

②企業会計の収入率は、各会計の対収入予算額比である。

## 2. 令和4年度 一般・特別会計実質収支、企業会計損益収支

(単位：百万円)

会 計 別	歳入	歳出	差引額	繰越事業 充当財源	損益勘定 留保資金等	実質収支 または 当年度利益
	決算額	決算額				
一 般 会 計	941,714	931,745	9,969	8,842	-	1,127
市 場 事 業 費	3,118	3,118	-	-	-	-
食 肉 セ ン タ ー 事 業 費	829	828	1	1	-	-
国民健康保険事業費	158,138	156,413	1,725	-	-	1,725
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	376	59	317	-	-	317
駐 車 場 事 業 費	1,138	1,078	60	60	-	-
農 業 集 落 排 水 事 業 費	1,306	1,271	35	35	-	-
市街地再開発事業費	5,286	5,072	214	214	-	-
市 営 住 宅 事 業 費	27,954	27,847	107	107	-	-
介 護 保 険 事 業 費	153,516	149,188	4,328	-	-	4,328
後期高齢者医療事業費	42,411	42,250	160	-	-	160
公 債 費	261,283	261,283	-	-	-	-
( 特 別 会 計 ・ 計 )	655,354	648,407	6,947	417	-	6,530
下 水 道 事 業 会 計	50,395	61,817	△11,422	2,427	16,132	2,283
新 都 市 整 備 事 業 会 計	24,983	47,359	△22,376	610	29,938	6,952
港 湾 事 業 会 計	62,367	73,616	△11,249	3,898	16,614	1,467
自 動 車 事 業 会 計	11,835	12,557	△722	-	300	△422
高 速 鉄 道 事 業 会 計	46,262	57,131	△10,869	243	8,991	△2,121
水 道 事 業 会 計	39,586	50,855	△11,269	8,852	22,925	2,804
工 業 用 水 道 事 業 会 計	2,102	3,461	△1,359	270	1,727	98
( 企 業 会 計 ・ 計 )	237,530	306,796	△69,266	16,299	96,627	11,061
特 別 ・ 企 業 会 計 合 計	892,884	955,203	△62,319	16,716	96,627	17,591
合 計	1,834,598	1,886,948	△52,350	25,558	96,627	18,718

### 3. 令和4年度 一般会計款別決算状況（見込）

（単位：百万円・％）

科 目	歳 入			
	予 算 額	決 算 額	繰 越 額	繰越率
市 税	312,473	314,054	8,628	1.9
地 方 譲 与 税	4,733	4,965		
利 子 割 交 付 金	138	148		
配 当 割 交 付 金	2,748	2,200		
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	1,779	1,574		
分 離 課 税 所 得 割 交 付 金	322	359		
法 人 事 業 税 交 付 金	4,285	4,329		
地 方 消 費 税 交 付 金	37,343	37,342		
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	347	371		
特 別 地 方 消 費 税 交 付 金	0	-		
環 境 性 能 割 交 付 金	724	924		
軽 油 引 取 税 交 付 金	6,506	6,465		
地 方 特 例 交 付 金	1,869	1,814		
地 方 交 付 税	82,705	82,875		
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	483	417		
分 担 金 及 負 担 金	540	428	82	15.2
使 用 料 及 手 数 料	14,674	13,536	-	-
国 庫 支 出 金	246,883	222,934	10,354	4.2
県 支 出 金	70,843	61,086	1,193	1.7
財 産 収 入	8,817	8,270	-	-
寄 附 金	3,991	3,376	(90)	
			90	2.3
繰 入 金	25,601	19,177	(42)	
			42	0.2
繰 越 金	8,714	8,714	-	-
諸 収 入	59,345	54,763	-	-
市 債	132,412	91,594	23,719	17.9
合 計	1,028,273	941,714	44,108	4.3

※繰越額の上段（ ）内書は、既収入特定財源である。

(単位：百万円・%)

歳 出						
科 目	予 算 額	決 算 額	執行率	繰 越 額	繰越率	
議 会 費	2,186	2,094	95.8	56	2.6	
総 務 費	70,547	62,555	88.7	1,877	2.7	
市 民 費	20,743	18,752	90.4	1,053	5.1	
民 生 費	340,847	322,855	94.7	2,597	0.8	
衛 生 費	82,106	67,652	82.4	5,068	6.2	
環 境 費	21,617	20,382	94.3	457	2.1	
商 工 費	11,820	9,283	78.5	1,252	10.6	
農 政 費	4,874	3,712	76.2	564	11.6	
土 木 費	61,025	42,417	69.5	13,173	21.6	
都 市 計 画 費	38,472	30,376	79.0	7,195	18.7	
住 宅 費	5,681	4,879	85.9	354	6.2	
消 防 費	19,989	19,061	95.4	306	1.5	
教 育 費	146,216	131,444	89.9	10,156	6.9	
災 害 復 旧 費	45	39	86.7	-	-	
諸 支 出 金	201,976	196,245	97.2	-	-	
予 備 費	130	-	-	-	-	
合 計	1,028,273	931,745	90.6	44,108	4.3	

#### 4. 各会計市債残高及び基金残高

##### (1) 市債残高

(単位：百万円)

会計別	令和4年度	令和3年度	増△減
一般会計	1,259,212 (838)	1,229,312 (814)	29,900 (24)
特別会計	166,272 (111)	171,539 (114)	△5,267 (△3)
企業会計	588,557 (391)	609,496 (403)	△20,939 (△12)
全会計	2,014,041 (1,340)	2,010,346 (1,331)	3,695 (9)

※下段（）書きは各年度末の市民1人あたりの市債残高（単位：千円）

##### (2) 基金残高

(単位：百万円)

会計別	令和4年度	令和3年度	増△減
一般会計	65,174	42,791	22,383
特別会計	395,225	376,229	18,996
企業会計	39,880	35,981	3,899
全会計	500,279	455,001	45,278
うち 財政調整基金	15,598	14,562	1,036
うち 公債基金	372,521	356,985	15,536

※繰替運用の残高

(単位：百万円)

基金名	令和4年度	令和3年度	増△減
神戸市公債基金	149	652	△503
神戸市市民福祉振興等基金	1,100	1,195	△95
神戸市営住宅敷金等積立基金	267	471	△204
神戸市港湾事業基金	428	518	△90
合計	1,944	2,837	△893

## 5. 令和4年度 健全化判断比率等の算定結果（速報値）

### （1）実質赤字比率

（単位：百万円・％）

項 目	金 額
一般会計等の実質収支額 ※	1,127
標準財政規模	449,412
実質赤字比率（％）	-

※がプラスの場合、算定結果は -％となる。

### （2）実質連結赤字比率

（単位：百万円・％）

項 目	金 額
一般会計等の実質収支額	1,127
一般会計等以外の特別会計（公営企業を除く）の実質収支額	6,053
公営企業に係る特別会計の資金不足額	196,793
実質収支額・資金不足額 合計 ※	203,973
標準財政規模	449,412
連結実質赤字比率（％）	-

※がプラスの場合、算定結果は -％となる。

### （3）実質公債費比率

（単位：百万円・％）

項 目	4 年度 (2～4年度平均)	3 年度 (元～3年度平均)	増減
地方債の元利償還金 A	41,123	43,329	△2,206
準元利償還金 B	63,143	61,152	+1,991
元利償還金・準元利償還金の財源に 充当できる特定の歳入 C	29,619	30,318	△699
元利償還金・準元利償還金に係る 基準財政需要額算入額 D	55,610	56,809	△1,199
標準財政規模 E	451,268	448,120	+3,148
実質公債費比率（％） (A + B - C - D) ÷ (E - D)	4.8	4.4	+0.4

#### (4) 将来負担比率

(単位：百万円・%)

項 目	令和4年度	令和3年度	増減
一般会計等に係る地方債の現在高	1,375,102	1,347,560	+ 27,542
債務負担行為に基づく支出予定額	7,313	8,137	△824
公営企業債等に係る一般会計等の繰入見込額	180,870	163,536	+ 17,334
加入する組合等に係る負担見込額	145	154	△9
退職手当負担見込額	120,572	124,080	△3,508
設立法人の負債額等負担見込額	1,006	348	+ 658
連結実質赤字額	-	-	-
加入する組合等の連結実質赤字額に係る負担見込額	-	-	-
将来負担額 小計 A	1,685,008	1,643,815	+ 41,193
充当可能基金	427,679	388,248	+ 39,431
充当可能特定歳入	200,650	208,776	△8,126
基準財政需要額算入見込額	816,493	817,714	△1,221
充当可能財源等 小計 B	1,444,822	1,414,738	+ 30,084
標準財政規模 C	449,412	461,249	△11,837
元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額 D	55,464	55,463	+ 1
将来負担比率 (%) (A - B) ÷ (C - D)	60.9	56.4	4.5

#### (5) 公営企業の資金不足比率

(単位：百万円・%)

項 目	資金不足額	事業の規模	資金不足比率
市場事業費	-	1,411	-
食肉センター事業費	-	170	-
農業集落排水事業費	-	115	-
市街地再開発事業費	-	1,912	-
下水道事業会計	-	22,733	-
新都市整備事業会計	-	186,220	-
港湾事業会計	-	16,522	-
自動車事業会計	1,672	8,725	19.1
高速鉄道事業会計	-	19,567	-
水道事業会計	-	30,121	-
工業用水道事業会計	-	1,444	-



